

青年海外協力隊 平成22年度春要請集

平成22年4月

No. 1

農林水産・加工部門

独立行政法人国際協力機構

青年海外協力隊事務局

J/
333.9
SE
22-1

15302



青年海外協力隊 平成22年度春募集要請集

職種	国名	要請番号	ページ
1001	食用作物・稲作栽培	ベナン	56010A03 1
1001	食用作物・稲作栽培	ブルキナファソ	56310A02 2
1001	食用作物・稲作栽培	ニジェール	63310A22 3
1001	食用作物・稲作栽培	ルワンダ	63610A10 4
1002	花き栽培	パラグアイ	32410A09 5
1003	野菜栽培	フィリピン	01210A06 6
1003	野菜栽培	ラオス	02410A06 7
1003	野菜栽培	ベトナム	02710A01 8
1003	野菜栽培	モルディブ	05710A01 9
1003	野菜栽培	サモア	13910A02 10
1003	野菜栽培	コスタリカ	21510A03 11
1003	野菜栽培	パナマ	25110A01 12
1003	野菜栽培	ベネズエラ	33610A01 13
1003	野菜栽培	エジプト	46310A01 14
1004	果樹栽培	ブータン	04810A05 15
1004	果樹栽培	ネパール	06010A12 16
1004	果樹栽培	マラウイ	52410A01 17
1004	果樹栽培	マリ	62110A01 18
1004	果樹栽培	キルギス	74510A03 19
1004	果樹栽培	ウズベキスタン	76310A03 20
1006	きのこ栽培	サモア	13910A04 21
1101	病虫害対策	ドミニカ共和国	22410A04 22
1102	土壌肥料	ルワンダ	63610A11 23
1201	農業土木	ポリビア	30610A16 24
1201	農業土木	マラウイ	52410A17 25
1201	農業土木	モザンビーク	63010A06 26
1202	農業機械	ブータン	04810A13 27
1202	農業機械	サモア	13910A09 28
1202	農業機械	ウガンダ	54510A27 29
1302	養蜂	パラグアイ	32410A21 30
1402	家畜飼育	フィリピン	01210A16 31
1402	家畜飼育	ネパール	06010A09 32
1402	家畜飼育	パラグアイ	32410A12 33
1402	家畜飼育	マラウイ	52410A18 34
1402	家畜飼育	マラウイ	52410A19 35
1402	家畜飼育	マラウイ	52410A20 36
1402	家畜飼育	ブルキナファソ	56310A03 37
1403	獣医・衛生	ザンビア	55110A06 38
1503	村落開発普及員	フィリピン	01210A02 39
1503	村落開発普及員	フィリピン	01210A03 40
1503	村落開発普及員	フィリピン	01210A04 41
1503	村落開発普及員	フィリピン	01210A05 42
1503	村落開発普及員	フィリピン	01210A07 43
1503	村落開発普及員	ベトナム	02710A02 44
1503	村落開発普及員	ベトナム	02710A03 45
1503	村落開発普及員	バングラデシュ	05110A10 46
1503	村落開発普及員	バングラデシュ	05110A11 47
1503	村落開発普及員	バングラデシュ	05110A12 48
1503	村落開発普及員	バングラデシュ	05110A13 49
1503	村落開発普及員	ネパール	06010A10 50

職種	国名	要請番号	ページ
1503	村落開発普及員	スリランカ	06610A12 51
1503	村落開発普及員	ミクロネシア	11510A01 52
1503	村落開発普及員	パプアニューギニア	12410A08 53
1503	村落開発普及員	パプアニューギニア	12410A09 54
1503	村落開発普及員	バヌアツ	13610A04 55
1503	村落開発普及員	グアテマラ	23310A01 56
1503	村落開発普及員	グアテマラ	23310A02 57
1503	村落開発普及員	グアテマラ	23310A03 58
1503	村落開発普及員	ポリビア	30610A09 59
1503	村落開発普及員	チリ	31210A01 60
1503	村落開発普及員	パラグアイ	32410A10 61
1503	村落開発普及員	パラグアイ	32410A11 62
1503	村落開発普及員	パラグアイ	32410A14 63
1503	村落開発普及員	パラグアイ	32410A15 64
1503	村落開発普及員	パラグアイ	32410A22 65
1503	村落開発普及員	パラグアイ	32410A23 66
1503	村落開発普及員	モロッコ	46910A10 67
1503	村落開発普及員	ケニア	51510A02 68
1503	村落開発普及員	マラウイ	52410A02 69
1503	村落開発普及員	マラウイ	52410A03 70
1503	村落開発普及員	マラウイ	52410A04 71
1503	村落開発普及員	マラウイ	52410A21 72
1503	村落開発普及員	マラウイ	52410A22 73
1503	村落開発普及員	ウガンダ	54510A17 74
1503	村落開発普及員	ウガンダ	54510A18 75
1503	村落開発普及員	ウガンダ	54510A19 76
1503	村落開発普及員	ウガンダ	54510A20 77
1503	村落開発普及員	ウガンダ	54510A21 78
1503	村落開発普及員	タンザニア	54810A01 79
1503	村落開発普及員	タンザニア	54810A03 80
1503	村落開発普及員	タンザニア	54810A04 81
1503	村落開発普及員	タンザニア	54810A40 82
1503	村落開発普及員	ザンビア	55110A03 83
1503	村落開発普及員	ベナン	56010A01 84
1503	村落開発普及員	ブルキナファソ	56310A04 85
1503	村落開発普及員	カメルーン	56910A01 86
1503	村落開発普及員	ニジェール	63310A23 87
1503	村落開発普及員	ルワンダ	63610A05 88
1503	村落開発普及員	ルワンダ	63610A06 89
1503	村落開発普及員	ルワンダ	63610A07 90
1503	村落開発普及員	ルワンダ	63610A17 91
1601	食品加工	フィリピン	01210A01 92
1601	食品加工	スリランカ	06610A14 93
1601	食品加工	ポリビア	30610A17 94
1601	食品加工	ルワンダ	63610A12 95
1602	農畜産物加工	ミクロネシア	11510A07 96
1604	水産物加工	インドネシア	00610A05 97
1701	森林経営	ベトナム	02710A04 98
1803	養殖	パプアニューギニア	12410A10 99
1803	養殖	サモア	13910A10 100

青年海外協力隊 平成22年度春募集要請集

職 種	国 名	要請番号	ペ ー ジ
1803 養殖	パラグアイ	32410A16	101
1803 養殖	パラグアイ	32410A24	102
1803 養殖	タンザニア	54810A41	103
1803 養殖	ガボン	60910A01	104
1803 養殖	ガボン	60910A02	105
1902 生態調査	タンザニア	54810A05	106
1902 生態調査	ザンビア	55110A09	107
2001 陶磁器	エジプト	46310A02	108
2002 竹工芸	フィリピン	01210A17	109
2002 竹工芸	タンザニア	54810A06	110
2003 木工	フィリピン	01210A14	111
2003 木工	サモア	13910A11	112
2003 木工	サモア	13910A12	113
2004 皮革工芸	エチオピア	50610A02	114
2103 金属加工	ポリビア	30610A18	115
2201 溶接	フィリピン	01210A28	116
2201 溶接	フィリピン	01210A29	117

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 1 月 6 日

要請番号(JL 560 - 10- A - 03)

調査者名: 東 信隆

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ベナン	職種 食用作物・稲作栽培 (コード 1001)	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Food Crops & Rice Culture			2	22 / 4	
指導科目(英)	3	23 / 1				
プログラム番号・名 5600000000002 総合農村開発支援		プロジェクト名				

1) 受入省庁名(日本語) 農業・畜産・水産省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture, Livestock, Ficherise

2) 配属先名 (日本語) ウエメ/プラトー地域農業促進センター
 (英語) Regional Agriculture Promotion Center of OUEME/PLATEAU

3) 任地 ダンボ
 首都(ポルトノヴォ)から 北西 方向 8 Km
 主要都市(コトヌー)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 地域農業促進センターは、農業・畜産・水産省の県レベルの政策実施として各県に配置され、地域の農・漁・牧畜業の農家を対象に知識の普及、技術指導、また、安定した収入確保のために生産の調整などを実施している。年間予算は約1億7千万円。カナダ、フランス、アメリカの開発基金からの資金援助がある。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 ボランティアが実際に活動を行うのは市レベルのセンターである。市農業促進センターは各地方自治体ごとに設置された農業省の政策実施機関であり、農民に対する技術指導を行うべく農業普及員が配置されているが、独自の予算がないことや、慢性的な人員不足、農業普及員の知識不足、運営能力の低さ、期待されている農民への技術指導は十分に行われていない。前任者は、農業指導の改善に取り組むとともに、園芸作物や有機農法の普及など新しいアイデアを積極的に提案し、同センターを活性化させるべく活動している。これらの活動が軌道に乗るためには今後も継続的な取り組みが必要であり、後任要請に至った。

2) 期待される具体的業務内容
 ダンボ市は典型的な農村自治体であり、住民の多くは農業(とうもろこし、キャッサバなど)に従事しているが、十分な収益を上げている農家は少ない。ボランティアは以下の活動を通して、農業普及員の農業指導内容の改善や、農家の収入向上に取り組む。
 1. 農家との関係構築、情報収集、問題点の把握。
 2. 稲作の普及、技術指導、改善のための提案。
 3. 有機農業の普及促進(ぼかし肥、堆肥、自然農薬の作成及び普及)。
 4. モデル農園の設置と園芸作物の普及・技術指導。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 ボランティアが技術指導を行う農家では、千把扱き(せんばこき)など旧式で手作りの簡易器具を使用している。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 カウンターパート: 農業普及員(30代、男性、経験3年)
 指導対象者: 農業従事者、農民グループの代表、センターの農業普及員

5) 業務使用言語
 ● フランス語 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由: _____
 学歴理由: _____
 経験理由: _____
 理由: _____
 理由: _____

活動用交通手段の必要性

●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車

研修等

形態

現職教員特別参加制度

◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域

気候(熱帯) 気温(30℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 21 年 12 月 22 日

要請番号(JL 563 - 10- A - 02)	調査者名: 古川 佳恵
-----------------------------	-------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ブルキナ ファソ	職種 食用作物・稲作栽培 (コード 1001) 指導科目	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Food Crops & Rice Culture 指導科目(英)			2	22 / 4	
				3	23 / 1	

プログラム番号・名 5630000000003 プロジェクト名 農業・農村開発プログラム

配属先概要

1) 受入省庁名(日本語) 農業・水利・水産資源省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture, Water Supply and Fish

2) 配属先名 (日本語) 西南部地方局
 (英語) South West Regional Directorate

3) 任地 ブグリバ県ジェブグ市
 首都(ワガドゥグ)から 南西 方向 302 Km
 主要都市(ボボ・デュラソ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 西南部地方4県の農業・水利・水産資源の生産管理や事業の管理・運営を実施している。また、協力機関との調整や監視も同機関が担当している。予算の余裕はない。
 実際の活動先: パブラ農村推進センター(2002年設立)。同地方の青少年を対象に農業・家畜飼育・家政の知識・技術を提供している。2年間の寮制度。運営資金は国から提供を受け、栽培作物は自足している。

要請概要

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 任国での米の自給率は30%前後であるが米の消費は年々高くなっている。そのため、湿地帯の開墾による栽培地拡大、優良種子普及による生産性の向上等の栽培支援が実施されている。同センターには現在まで2代にわたり隊員が派遣され、米の生産性向上に向けたネリカ米の紹介・普及等の活動を実施している。また、センター内での圃場栽培を通じ、地域住民へのネリカ栽培技術の紹介も実施している。2010年度卒業者による、各自の村での栽培も予定されている。ネリカ米の普及を含む稲作の普及・定着を図るため、今後も継続した支援が必要とされている。

2) 期待される具体的業務内容
 ネリカ米の紹介、栽培普及(生徒・農民対象)
 ・センター内での授業
 ・展示圃場作りおよび運営への継続支援
 ・センター内でネリカ種子生産支援
 ・卒業生のネリカ米栽培追跡調査・支援
 その他の支援
 ・多様な堆肥作りの導入と制作支援

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 鋤・ジョウロ・コピー機

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 センター長(男性・40歳代・上級農業技官)
 農業指導員(男性・20歳代・農業技官)
 生徒(男女・14~25歳・小学校卒)

5) 業務使用言語
 ● フランス語 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由:
 経歴理由:
 ・小型自動二輪以上 理由: 巡回指導・追跡調査等
 理由:

活動用交通手段の必要性

●有 ○無 ○車輛 ●単車 ○自転車	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○			◎

追跡調査に必要

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況

気候(スーダン) 気温(15~40℃位) 電気安定 不安定 なし
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道安定 不安定 なし

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 10 月 5 日

調査者名: 中野 真由子/岩城 義之

要請番号(JL 633 - 10 - A - 22)		調査者名: 中野 真由子/岩城 義之				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ニジェール	職種 食用作物・稲作栽培 (コード 1001)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Food Crops & Rice Culture			2	22 / 4	
指導科目(英)	3	/				
プログラム番号・名 6330000000002		プロジェクト名				
総合農村開発支援						

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 農業開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agricultural Development
	2) 配属先名 (日本語) サイ県農業開発局 (英語) Departmental Office of Agricultural Development of Say
	3) 任地 ティラベリ州サイ県サイ市 首都(ニアメ)から 南東 方向 55 Km 主要都市(ニアメ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 食用作物栽培(ミレット、ソルガム、トウモロコシ)や稲作栽培の推進、作物保護(病害虫対策)、農業技術の普及、果樹生産支援、組合活動支援、農業統計集計等の業務を行う。サイ市はニジェール川沿いに位置し、水へのアクセスも良く、首都に近いという利点から内陸部に比べて稲作栽培や野菜栽培が盛んである。しかしながら配属先の予算状況は非常に厳しく、農民に対する十分な技術支援や巡回指導がなされていない状況にある。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同県はサヘル地帯に位置し降水量は年間約400mmで農業には非常に厳しい環境であるが、サイ市周辺ではニジェール川に面した地の利を生かし、農業水利整備公社(ONAHA)の支援により建設された灌漑施設を利用した稲作栽培が盛んに行われている。近年のニジェール人の食文化変化に伴い米需要も増加傾向にあり、更なる米増産が求められている。その一方で、水路の破損や農業資材の不足、肥料・農薬の不足、堆砂による水はけ力の劣化等による米収穫高の低下問題に直面している。しかしながら、根本的問題は農民の基本的技術や計画管理の欠如に起因するものであり、これらの問題改善に貢献すべく隊員要請が挙げられた。		
	2) 期待される具体的業務内容 県下4地域の稲作組合を巡回しながら、以下の活動を行う。(各組合の敷地はおよそ200ha前後、4地域合計で848ha) 1. 基本的技術の支援を行う。 (具体的には、苗床作り、土づくり、適切な肥料・農薬の使い方、優良種子選別、脱穀方法等) 2. 苗床作りから収穫に至るまでの計画管理を通じ、組織強化の支援を行う。 (組織力の強化を図り、計画に沿った米づくりを通じての量・質の向上を目指す。) 3. さまざまな品種の調査や栽培方法(堆肥・農薬を含)の試行を通じ、任地に適した稲作栽培の提言を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 旧式トラクター15台(政府より支給、全て中国製)、新型トラクター(小型12馬力3台、大型30馬力1台 いずれも中国製)		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 局長(40代、男性)、 副局長、組織化促進員、統計担当員、病害虫担当員、農業普及員、警備員、運転手等	5) 業務使用言語 ● フランス語 () ○ (ザルマ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由:	
	経験理由: 経験に基づく調査、技術支援が必要のため	
	理由: 組合の巡回に必要なため	
	理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(サヘル) 気温(15~45℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	水道(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 2 月 10 日

調査者名: 吉永 由美

要請番号(JL 636 - 10- A - 10)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ルワンダ	職種 食用作物・稲作栽培 (コード 1001)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 3
	指導科目			2	22 / 4
	職種(英) Food Crops & Rice Culture 指導科目(英)			3	23 / 1

プログラム番号・名 東部県地方開発プログラム
 プロジェクト名

1) 受入省庁名(日本語) 地方自治省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government

2) 配属先名 (日本語) 東部県ンゴマ郡ルレンゲセクター事務所
 (英語) Rurenge Secteur Office

3) 任地 東部県ンゴマ郡ルレンゲ
 首都(キガリ)から 南東 方向 106 Km
 主要都市(キガリ)までの交通手段及び所要時間(バスで約 2.75 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 2006年の地方分権化によって、ルワンダの行政は4県及びキガリ市、30郡体制へと再編された。ルレンゲセクターの人口は約22,700人、37の再定住地域を含む6つのセルの上部機関であり、住民組織とともに地域住民への行政サービスに取り組んでいる。気候は温暖で降雨量は年間1,100mm、米のほかにソルガム、メイズ、キャッサバなどの食用作物が栽培されており、住民の90%は農業従事者である。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 同セクターはンゴマ郡の北部に位置し、湿地を利用した二期作の稲作栽培が盛んな地域である。稲作関連の農業協同組合は3つあり、そのうちの代表的な稲作協同組合COPRIMWAの2008年稲作栽培面積は205ha、700名の組合員を擁している。世銀やルワンダ政府のプロジェクトが実施されており、篤農家を中心とした稲作栽培の指導や種籾栽培など、更なる稲作振興が期待されている。また、稲作協同組合への活動支援も期待されている。

2) 期待される具体的業務内容
 1. 農業協同組合の圃場は配属先から5-7キロ程度離れており、農業技官と共に稲作栽培や種籾栽培等の技術的指導を行う。
 2. 湿地を利用した二期作の稲作栽培であることから、集約的栽培方法による収量増加技術が求められる。(現状は3-4t/ha、目標7t/ha) 農業協同組合員又は現地農民を対象に稲作栽培指導をし、組合員の生計向上・生活改善を行う。
 3. 稲作共同組合の強化(組織運営)や種籾生産技術の指導等も期待されている。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 事務所

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 セクター長、社会問題担当、農業技官(40代男性)各1名
 住民団体 団体長 男性 40代

5) 業務使用言語
 ● フランス語
 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 性別理由:
 ・学歴 高等専門学校卒 農学 学歴理由:
 経験理由:
 ・稲作栽培経験 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況
 気候(熱帯性) 気温(15-30℃位) 電気安定 不安定 なし
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道安定 不安定 なし

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 12 月 15 日

要請番号(JL 324 - 10- A - 09)

調査者名: 森田 音佳

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
パラグアイ	職種 花き栽培 (コード 1002)	◎新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Flower Growing			2	22 / 4	
指導科目(英)	3	23 / 1				
プログラム番号・名 3240000000010 小農自立化支援		プロジェクト名				

1) 受入省庁名(日本語) 農牧省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Livestock

2) 配属先名 (日本語) CEA農業学校
 (英語) Agricultural High School Educational Confederation

3) 任地 イタプア県ベジャピスタ市
 首都(アスンシオン)から 南東 方向 415 Km
 主要都市(エンカルナシオン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 CEA農業学校は、ドイツ系住民を中心とした地域の働きかけで1987年に創立された私立の農業学校で、域内の農業技術レベルの向上に寄与する他、市役所との連携で小農支援にも取り組む意識の高い組織である。年間予算は約13万米ドルで、授業料、地域企業からの寄付、農牧省助成金等により賄われている。草の根無償資金協力により食品加工棟が建設された経緯より食品加工JOCVが派遣され、現在は野菜栽培JOCVが活動中。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 同校では、野菜栽培の他、キャッサバなどの畑作、畜産(中小家畜)、柑橘類などの果樹栽培、ステビア等のハーブ栽培まで幅広く教えている教育機関である。現在活動中の野菜栽培JVが開始した菊栽培が定着しつつあるが、その技術レベルは未だ低く、継続した支援が必要とされている。電照菊栽培も開始されているが、これ以外にバラとカーネーションの栽培技術を獲得し、その技術を同校の学生のみならず、周辺農家(特に女性対象)にも普及し、将来的にはこれら3種の花のイタプア県内での生産・供給を可能にしようというものであり、同分野でのJOCVの派遣が期待されている。

2) 期待される具体的業務内容
 1. 農業学校の学生を対象とした、実習を通じた菊栽培技術の向上。
 2. 学生を対象とした、バラおよびカーネーション栽培技術の導入、および向上。
 3. 周辺農家への巡回による花卉栽培技術支援(市役所との連携)。
 4. 校内に展示園場を設置し、周辺農家に開放することにより花卉栽培の普及を図る。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 特になし。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長 50歳代 男性(野菜部門担当) 教師陣 20~40歳代 男性・女性 (食品加工部門、獣医師、一般科目、事務局員等) 15名。 生徒 53名 16~18歳 男性・女性	5) 業務使用言語 ◎ スペイン語 () ○ その他 (グアラニー語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	---	---

資格条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由: .

学歴理由:

・経験 実務経験 2年以上 経験理由: 専門教育機関において指導するため。

理由:

・自動小型二輪以上 理由: 農家巡回に必須であるため。

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輦 ◎単車 ○自転車 農家巡回に必須であるため。			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(亜熱帯) 気温(0~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期(●JV ○日青 ○SV ○ESV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 22 年 1 月 5 日

要請番号(JL 012 - 10- A - 06)

調査者名: 田中 智穂

国名	職種/指導科目 (コード 1003)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
フィリ ピン	職種 野菜栽培	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 3
	指導科目			2	22 / 4
	職種(英) Vegetable Growing			3	23 / 1
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 _____ プロジェクト名 _____

1) 受入省庁名(日本語) 国家経済開発庁ーボランティア調整局
 (受入機関名)(英語) NEDA-PNVSCA

2) 配属先名 (日本語) セント・アンズ ファミリー組合
 (英語) St. Ann's Family Cooperative (SAFCO)

3) 任地 ソルソゴン州イロシン町
 首都(マニラ)から 南東 方向 350 Km
 主要都市(ソルソゴン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 同組織はイロシン町の農家が集まって1984年に組織され認定された農業組合で、現在、会員数は約100名(農民)。農民の生活向上と農業収入向上を目指して、穀物倉庫運営、農産物直売所運営、手工芸品販売、穀類乾燥・脱穀の農家からの請け負い、有機農業推進等の事業を行っている。組合の年間予算は約50万円。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 同組合デモファームではニガウリ、カボチャ、ナス、トマト、ラディッシュ、サツマイモ、オクラ、豆類、玉ネギ等の野菜・根菜類の試験栽培を実施。組合ではこれらの生産技術を各農家へ指導、かつ生産物は組合農産物直売所や市場で販売し組合の運営費としている。デモファームでは2009年より農業省からの技術支援を受け有機農法(コンポスト肥料の生成・利用)を開始した。隊員には降雨量が多いこの地域での有機農法技術を確立し、農民に推進していくための協力が求められている。将来的にはデモファームで生産されたコンポスト肥料を組合の収入源として販売できるような生産量の確保と市場マーケティングへの協力も求められている。

2) 期待される具体的業務内容
 組合員と協力し、以下の活動を行う。
 1.多湿で降雨量の多いこの地域において、質の高いコンポスト肥料を定量的に作るための実験をデモファームで行う。
 2.セミナーやワークショップを開催し、組合員である農民に、化学肥料の代わりにコンポスト肥料を使う利点等を説明、有機肥料使用を推進する。
 3.農家を戸別訪問し、野菜栽培技術向上のためのアドバイスをするとともに、有機肥料使用を推進する。
 4.生産されたコンポスト肥料を販売するためのマーケティング調査を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 組合事務所(兼、穀物倉庫、農産物直売所)、脱穀機、穀類乾燥機、デモファーム(2ヘクタール)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 組合長 男性 50代
 組合事務所常駐組合員 4名 40~50代 女性
 その他組合員(農民) 約100名

5) 業務使用言語
 ● 英語
 ()
 ○ その他
 (ピコラノ語)

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由: _____
 学歴理由: _____
 経験 実務経験 2年以上 経験理由: 野菜栽培・有機農法技術が必要なため
 理由: _____
 理由: _____

活動用交通手段の必要性

○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況

気候(熱帯性) 気温(25-35℃位) 電気安定 不安定 なし
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道安定 不安定 なし

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 1 月 5 日

要請番号(JL 024 - 10 - A - 06)

調査者名: 小熊 誠

国名	職種/指導科目 (コード 1003)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ラオス	職種 野菜栽培	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 3
	指導科目			2	23 / 1
	職種(英) Vegetable Growing			3	/
				年 月 日から	

プログラム番号・名: 村落振興及び農林業行政強化プログラム
 プロジェクト名:

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 農林省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Forestry
	2) 配属先名 (日本語) サバナケット県農業短大 (英語) Savannakhet Agricultural College
	3) 任地 サバナケット県カイソン郡 首都(ビエンチャン)から 南東 方向 440 Km 主要都市(カイン郡)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1978年に開校した農業学校で、2004年より短大に昇格した。栽培科(果樹、野菜、花、きのこ)、畜産科、森林科の3コース(3年制)を備え、学生数は450名、教員数25名である。2年次には農家での実習もカリキュラムに含まれている。これまで4人の果樹隊員を受け入れてきた。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) これまで農業短大が農業学校だった時代に4名の隊員を受け入れてきたが、短大への移行という学校側の事情もあり、協力隊の要請を控えてきた。短大に昇格し、学生数も増えてきたことを踏まえ、再び隊員要請となった。 なお、校長はJICA研修員であり、副校長は隊員の元カウンターパートということからJOCVにも好意的な配属先である。		
	2) 期待される具体的業務内容 1 主に実習を担当し、圃場の管理をし、実習時には技術指導をする。 2 実習時以外の授業時はアシスタントとして入り、教員に授業に関し、適宜助言をする。 3 実習後の栽培の出来を評価をし、今後の改善事項をアドバイスする。 なお、栽培する野菜は、トマト、ジャガイモ、キャベツ、キュウリ、ナス、にんにく、インゲン等があるが、特にトマト栽培の技術指導と雨期でもできる野菜栽培の助言等求められている。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 はさみ クワ レーキ		
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教師 30代 女性	5) 業務使用言語 ● ラオス語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由:		
	経験理由:		
	理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(亜熱帯) 気温(15~35℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 1 月 4 日

調査者名: 大熊 裕司

要請番号(JL 027-10-A-01)						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ベトナム	職種 野菜栽培 指導科目 (コード 1003)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	職種(英) Vegetable Growing 指導科目(英)			1	22 / 3	年 月 から
				2	22 / 4	
	3	23 / 1				
プログラム番号・名 0270000000028		プロジェクト名				
北西部山岳地域開発プログラム						
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) ホアビン省人民委員会 (受入機関名)(英語) Hoa Binh Provincial People's Committee					
	2) 配属先名 (日本語) ドンタム村人民委員会 (英語) Dong Tam Commune People's Committee					
	3) 任地 ハノイ市バビ郡(旧ハタイ省) 首都(ハノイ)から 南西 方向 85 Km 主要都市(ハノイ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 隊員の配属先機関であるコミューン人民委員会は農村行政運営業務全般を統括・管理する機関で、日本でいう村役場的な行政組織である。隊員の活動先は農民メンバーで組織されている農協であり、村の農林業の普及・灌漑事業・農業資材販売などを日常業務としている。現在は約540世帯が所属している。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 実際の活動先となる農協は2006年からJICAプロジェクト「農民組織機能強化計画」のパイロットサイトとなっており、隊員には専門家と密に連携しながら、プロジェクトでは実施が難しい草の根レベルにおける活動により農村発展に寄与することが求められている。現行の技術プロジェクトは2010年9月で終了、その後は後継案件となるプロジェクトの開始が予定されている。なお、現在のベトナムでは農協の活動はまだまだ一般的なものとは言えず、配属先は依然として試行錯誤を繰り返しており、必ずしも関係者が農協の役割と必要性を十分に理解しているわけではなく、そうした理解を促すことも活動のうちとなる。					
	2) 期待される具体的業務内容 任地の農業の現状を把握し、それに基づき主に以下のような内容について、できる範囲で活動を行いつつ、農民の組織化や生計向上につながるよう、農協組織の活性化を図る。 - 安全野菜(低農薬野菜)に関する現状調査と普及 - 現在栽培されている、米、とうもろこし、キャッサバ、ピーナッツの栽培技術向上 - 枝豆、かぼちゃ、ハーブなどの農民の関心と流通の状況を調査した上での新たな作物の導入。 任地の状況にあわせて関係者(配属先、専門家、他の対象サイトで活動する協力隊員)と連携しつつ、柔軟に活動を計画・実施していく必要がある。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 機、イス、ロッカー					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 農協長(40歳代、男性) 農協メンバー農民(40歳代~70歳代の男性)	5) 業務使用言語 ● ベトナム語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)			
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由					
	・学歴 大卒		性別理由:			
	・経験 実務経験		学歴理由: 配属先スタッフとしての必須条件			
	・小型自動二輪以上		経験理由: 経験に基づく柔軟な対応が必要 理由: 活動上必要 理由:			
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度	
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車					x	
* 研修等(H:障がい者施設研修, A:エイズ配慮研修 a.エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト, N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能, ×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)						
概況	気候(亜熱帯) 気温(10~35℃位)		電気(☐安定 ☑不安定 ☐なし) 水道(☐安定 ☑不安定 ☐なし)			
地域	電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☑不良 ☐なし)					

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 11 月 10 日

要請番号(JL 057 - 10- A - 01)	調査者名: 岩重 仁子
-----------------------------	-------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
モルディ ブ	職種 野菜栽培 (コード 1003)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Vegetable Growing			2	22 / 4	
指導科目(英)	3	23 / 1				

プログラム番号・名 0578888888888888 プロジェクト名
 その他

1) 受入省庁名(日本語) 内務省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Home Affairs

2) 配属先名 (日本語) フォームラク社会基盤開発協会(NGO)
 (英語) Fuvahmulah Association of Developing Infrastructure

3) 任地 ニャヴィヤニ環礁フォームラク島
 首都(マレ)から 南 方向 494 Km
 主要都市(マレ)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 3 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 同協会は、フォームラク島の青少年育成及び人材育成をめざして2008年に設立されたNGOである。UNDPや青年スポーツ省と協力して同島での温室普及プログラムを行っている。年間予算は約37万円。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 モルディブでは近年、野菜の需要が高まっており、モルディブ第3位の広さを誇るフォームラク島では農業が普及しつつあり、2009年末時点で約100名の農業従事者が存在する。現在ではキュウリ、ナス、にんじん、スイカ、キャベツ、ビート、かぼちゃ、サツマイモ、唐辛子、豆、バナナ、マンゴ、パッションフルーツ、パイナップルなどの野菜・果物を栽培している。しかしながら、病虫害対策を含めた適切な栽培方法に関する十分な知識と経験を備えた指導者が不足しているためJOCVが要請された。

2) 期待される具体的業務内容
 ・農家を巡回して栽培方法および病虫害対策方法について助言する。
 ・病虫害対策に関するワークショップを企画・開催する。
 ・比較的短期間で収穫可能でありフォームラク島の土壌に適した品種を選択する。
 ・新たに選択した品種の栽培方法及び施肥方法を確立する。
 ・農家以外の住民を対象に野菜の摂取に対する必要性及び重要性を説く啓蒙活動を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 野菜栽培に必要な基本的農機具、隊員到着後必要機材を調達予定。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 農業従事者約100名(いずれも農業に関する専門的な知識及び経験を持ち合わせていない。)

5) 業務使用言語
 ● 英語 ()
 ○ その他 (ティベヒ語)

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・性別 男性 性別理由: 指導対象者の多くが男性であるため。
 ・学歴 大卒 農学 学歴理由: 指導員としての知識が必要であるため。
 経験理由:
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性

●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車

研修等	形態	現職教員特別参加制度
	N	×

業務上の必要性から自転車を貸与される可能性がある。

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域 気候(熱帯モンスーン気候) 気温(25-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 12 月 10 日

要請番号(JL 139 - 10- A - 02)

調査者名: 高木 哲也

国名	職種/指導科目 (コード 1003)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
サモア	職種 野菜栽培	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 3
	指導科目			2	22 / 4
	職種(英) Vegetable Growing 指導科目(英)			3	23 / 1

プログラム番号・名 1390000000004 プロジェクト名 職業技術教育訓練

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 財務省 (受入機関名)(英語) Ministry of Finance
	2) 配属先名 (日本語) ウェスリー中高等学校 (英語) Wesley College, Methodist Board of Education
	3) 任地 ファレウラ 首都(アピア)から 西 方向 11 Km 主要都市(アピア中心地)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) キリスト教メソジスト派教育委員会が運営する中高等学校(9~13学年)である。生徒数は約500名、教師数は現在27名。英語、数学、科学、生物、社会、サモア語、コンピュータ、農業科学等の教科を教えている。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) サモアでは、2000年から農業科学の授業が選択科目として教育課程に組み込まれてきた。配属先でもそれに伴い農業科学の授業が開始された。しかし、サモア全体で農業科学を指導できる教師が慢性的に不足している。配属先では現在1名のサモア人農業科学の教師が担当している。同教師と協力して農業科学の授業の改善に向けた継続した協力の必要性から今回の隊員派遣要請となった。		
	2) 期待される具体的業務内容 同僚教師と協力して、 1. 農業科学の授業を担当する。教科書に沿って基本的な野菜栽培、肥料学、畜産、栄養学、農業経営等の授業を実施する。 2. 圃場にて農作物栽培についての実習指導を行う。 3. より実践的な教材開発や授業内容の改善に向けた活動に取り組む。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ナイフ、フォーク、シャベル、鋤、ツルハシ、一輪車、散布器、黒板、チョーク、実習圃場等。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚農業科学講師1名(男性、50歳代)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	・学歴 専門学校卒 農学	学歴理由: 実際に授業を実施するのに必要である。
	・経験 実務経験 2年以上	経験理由: 実際に指導するのに必要である
	理由:	
	理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		N	x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域	気候(熱帯海洋性) 気温(25-32℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)

平成 22 年度春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 1 月 7 日

要請番号(JL 215 - 10- A - 03)

調査者名: 根本 尚

国名	職種/指導科目 (コード)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
コスタ リ カ	職種 野菜栽培 指導科目 (コード 1003)	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 3
	職種(英) Vegetable Growing 指導科目(英)			2	/
				3	/

プログラム番号・名: 市民の生活の質向上
 プロジェクト名:

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 農牧省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Stockbreeding
	2) 配属先名 (日本語) ウパラ農牧サービス事務所 (英語) Agriculture Service Agency of Upala
	3) 任地 アラフエラ県ウパラ市 首都(サンホセ県サンホセ市)から 北西 方向 236 Km 主要都市(サンホセ県サンホセ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農牧省は農業・牧畜に従事する人、家庭、地域に対し、生産性の向上と地域開発(天然資源維持管理)や人々の生活の質改善を目指した技術サポートを実施している。また、零細農牧家が健康・食・福祉の確保が可能となるように関係省庁各所との調整を行っている。配属先は北部国境地帯の特に零細農牧家が多い地域を管轄しているため、住民の自給自足の確立と安全な食品確保を目指すプロジェクトを実施している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 貧困層が多く見られる北部国境地帯において、農牧家の生産能力向上と地域開発が急務となっている。しかし貧困が人々の不健康を招き、特に被害を被りやすい子供の多くが栄養不良の問題を抱えており、その現状が地域開発の遅れを助長している。配属先が実施している『ウパラ国境地域住民の混合農園プロジェクト』はそれらの問題を抱える地域・人に対し、低コストで実現可能な農業技術移転を行い、家庭菜園を充実させることで、安全で必要な分の食品を自力で調達することを目標としている。現在2代目隊員が地域住民へ有機農業技術移転を実施しているが、今後も引続いて同様の技術移転が切望されていることから、今回の要請になった。		
	2) 期待される具体的業務内容 『家庭における農業・家畜(鶏・豚)の混合菜園プロジェクト』 ・プロジェクト指定地域に暮らす農民家庭訪問と状況調査、技術指導・助言 ・有機農業技術と農場内資源の維持管理技術に関する講習会の実施 ・農産物生産技術の定着を促す家庭へのフォローアップ、高校生の野菜栽培プロジェクトへの協力 ・生産農産物の種類増加 (家庭菜園)いも類、うり類、葉物、フルーツ(バナナ・パパイヤ)等を栽培 (有機栽培)堆肥は家庭生ごみ、草、落ち葉等を利用		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務用品一式、パソコン、インターネット		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 事務所長:男性(50歳代) 同僚:男性5名(40歳代)、女性1名(50歳代) 農業・牧畜技術普及担当、有機農業担当、地域開発担当 対象零細農家・牧畜家:100家族 対象高校:2校	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	・学歴 大卒 業務関連分野	学歴理由: 活動上必須
	・経験 実務経験	経験理由: 1年以上 活動上必須
	・有機農業に関する知識	理由: 活動上必須

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯) 気温(32℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 12 月 28 日

要請番号(JL 251-10-A-01)		調査者名: 中野敦彦				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
パナマ	職種 野菜栽培 (コード 1003)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Vegetable Growing			2	22 / 4	
指導科目(英)	3	23 / 1				
プログラム番号・名 2510000000003		プロジェクト名				
地方貧困削減のための地域開発モデル・プログラム						
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) NGO ダリエン子供のための基金 (受入機関名)(英語) NGO The Pro Children Foundation of Darien					
	2) 配属先名 (日本語) NGO ダリエン子供のための基金 (英語) NGO The Pro Children Foundation of Darien					
	3) 任地 ダリエン県メテティ 首都(パナマ市)から 東 方向 250 Km 主要都市(パナマ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 5 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) パナマ東部ダリエン地方にて、主にコミュニティーに暮らす子供たちの生活・栄養改善を目的とし1990年に設立されたNGO。同地域で学校給食の実施を通じた子供の栄養改善、教育、保健、農業、コミュニティー開発の各活動・プロジェクトを実施している。NGO全体の年間予算は150万ドル。過去に農牧業プロジェクトにおいて台湾からの援助受入実績あり。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同配属先は、ダリエン地方メテティ市近郊にある40haの研修センターを活用し、周辺の学校の教師や児童生徒に加え、周辺住民を招集し、栄養改善、村落開発、農業牧畜業、環境等の講習を定期的に行っている。敷地内のうち8hをモデル圃場として熱帯果樹・コーヒー・水稲・野菜類の試験栽培、豚・やぎ・鶏等の家畜飼育、堆肥・ぼかし等の有機肥料の指導が行われている。野菜栽培については、パブリカ、サツマイモ、キュウリ、トマト、セロリ等が栽培され、農業技師及びスタッフが周辺住民への講習を実施しているが、調査・栽培・普及指導方法の向上を図るため、農業一般の専門知識を持つ協力隊員の派遣が要請された。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. 配属先農場での野菜栽培を中心とした農業一般、有機栽培に係る技術的助言。 2. 配属先農場スタッフへの技術的指導支援。 3. 農場での住民等に対する指導方法改善・向上に関する助言。 4. ダリエン地方の学校菜園、家庭・コミュニティー菜園への巡回指導支援。巡回による同地域の農業・栽培状況の調査・情報収集支援。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 配属先事務所用品、モデル圃場の農機具一般。					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 農業技師:男性50歳代 スタッフ:農業プロモーター3名、農場管理スタッフ4名 地域住民、地域の学校教員		5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)		
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由					
	・学歴 大卒 農学		性別理由:			
			学歴理由: 技術的助言が求められるため			
			経験理由:			
		理由:				
		理由:				
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度		
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			N	x		
* 研修等(H:障がい者施設研修, A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト, N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能, x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)						
概地 況域	気候(熱帯) 気温(25-35℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)			
	電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)					

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 10 月 24 日

要請番号(JL 336 - 10- A - 01)

調査者名: 高田 肇

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ベネズエ ラ	職種 野菜栽培 (コード 1003)	○新規 ○交替 2 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Vegetable Growing			2	22 / 4	
指導科目(英)	3	23 / 1				
プログラム番号・名 33600000000008		プロジェクト名				
その他(基礎社会サービス)						

1) 受入省庁名(日本語) NGO
(受入機関名)(英語) Non-Governmental Organizations

2) 配属先名 (日本語) フェ・イ・アレグリア財団 サン・ホアキン農牧技術学校
(英語) "Fe y Alegria" Foundation, Farming Technical School of San Joaquin

3) 任地 アンソアテギ州アナコ市サンホアキン
首都(カラカス)から 南東 方向 518 Km
主要都市(カンタウラ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
NGOフェ・イ・アレグリア財団は人的資源開発を目的に南米14カ国で活動を行っており、当国では年間約10万人の職能開発や基礎教育に資する活動を展開している。同NGOの東北部事務所が管轄するサン・ホアキン農牧技術学校は、生徒数約120名、教師数約15名を擁し、12歳から18歳までの生徒(中学生と高校生)を対象に基礎教育と農業に関する教育を実践している。年間予算は約55万ボリバル(約26万米ドル)。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
同校では、中学生には週4コマ(1コマ45分)、高校生には週10コマから週36コマの農業関係の授業が設定されており、実習ではキャッサバ、カボチャ、ピーマン、唐辛子、調理用バナナ、木豆、インゲン豆、パッションフルーツ等が栽培されている。前任者は授業の支援を行う傍ら、古いテキストの改訂作業を行い、また、パソコンを使用したデータ処理やパワーポイントを利用したプレゼンテーションの方法等について指導してきた。これらの活動を継続すると共に、前任者の作成したテキストを活用しながら、同校の農業教育の質的向上を図り、また、地域住民への野菜栽培の普及に寄与できる人材が求められている。

2) 期待される具体的業務内容
1. 地域の特性を考慮しながら、水耕栽培や有機栽培等、多角的に農業技術の指導を行う。
2. 季節に合わせた作物の選定や実習方法について助言を与える。
3. パソコンを利用したプレゼンテーションや統計等についての指導や助言を行う。
4. コミュニティーを巡回し、集約的農業や家庭菜園等の普及を図る。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
圃場(約20ヘクタール)、井戸、水タンク、鶏舎、基本的な農機具(トラクターはレンタル)、コンピュータ8台(Windows XP)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
農業関係教師6名(男2名・女4名、30歳代~50歳代)
生徒12歳~18歳

5) 業務使用言語
◎ スペイン語
()
○ ()

6) 選考指定言語
☑ 英語 (レベル:)
□ (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由: _____

学歴 大卒 農学 学歴理由: 専門的な指導が求められるため

経験理由: _____

理由: _____

理由: _____

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車		N	×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a.エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域 気候(亜熱帯) 気温(20-35℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 22 年 1 月 5 日

要請番号(JL 463 - 10- A - 01)

調査者名: 竹野 伸治

国名	職種 / 指導科目 (コード 1003)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
エジプト	職種 野菜栽培	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 3
	指導科目			2	22 / 4
	職種(英) Vegetable Growing			3	23 / 1
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 ナイルデルタ等の水利用・農業生産の効率化、小農の所得向上支援
 プロジェクト名

1) 受入省庁名(日本語) 社会連帯省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Solidarity

2) 配属先名 (日本語) NGO ムハンマドラシード協会
 (英語) (NGO) Mohamed Rachid Association for Social and Cultural Development

3) 任地 アレキサンドリア
 首都(カイロ)から 北 方向 300 Km
 主要都市(カイロ)までの交通手段及び所要時間(鉄道 で約 2.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 貧困層、知的障がい者等を対象とした幼稚園、クリニック、職業訓練施設(手織り絨毯、洋裁、美術、陶芸等)を運営する1994年設立のNGO。また、同NGOが併設する約4,200㎡の圃場では、キャベツ、ジャガイモ、ほうれん草、ナス、トマト等の主要野菜の他、ナツメヤシ、米も栽培している。また、家畜(牛、ヤギ)を飼育しているほか、トラクター3台を所有。現在、陶磁器隊員(2代目)が同NGOで活動中。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 同NGOが併設する圃場では上述のとおり様々な作物栽培を行っており、収穫物の一部を貧困層等の社会的弱者支援のために提供している。他方、堆肥作りやビニールハウス栽培にも取り組み始めているが、切り返しと発酵の関係、ハウスでの温度・湿度管理等、経験に基づいた様々な知識が不足しているのが現状である。また、地域農民への栽培指導についても同様に、より専門的知識を持った人材が必要となり、今回のボランティア要請となった。

2) 期待される具体的業務内容
 NGOスタッフに対して、以下の指導を行う。
 ・牛糞を用いた堆肥作りに関する指導
 ・設置から栽培方法を含めたビニールハウスに関する指導
 ・その他野菜栽培に関する指導
 NGOスタッフと協力して、地域農民に対する主要野菜の栽培指導を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 特になし

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 ・プロジェクトマネージャー(男性1名、40歳代)
 ・エンジニア(男性1名、農学系卒、50歳代)
 ・作業スタッフ(男性、10~40歳代)

5) 業務使用言語
 ● エジプト語 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (ﾊﾞﾙ:)
 (ﾊﾞﾙ:)

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 ・性別 男性 性別理由: カウンターパートが男性であるため
 ・学歴 大卒 農学 学歴理由: 専門的な知識が求められているため
 ・経験 実務経験 2年以上 経験理由: 実践的な指導が必要であるため
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		N	x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況 気候(地中海性気候) 気温(5~40℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 1 月 6 日

要請番号(JL 048 - 10 - A - 05)	調査者名: 柴崎 栄司
------------------------------	-------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ブータン	職種 果樹栽培 (コード 1004)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Fruit Growing 指導科目(英)			2	23 / 1	
		3	/			

プログラム番号・名 0480000000013 プロジェクト名 農業技術開発・普及プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 農業省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture

2) 配属先名 (日本語) リミタン農業試験場
 (英語) Renewable Natural Resource Reserch Center, Limithang

3) 任地 リミタン
 首都(ティンパー)から 東 方向 430 Km
 主要都市(モンガル)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 農業試験場は、農林畜産分野の試験・普及を通して、農家の技術向上と現金収入増を目指す機関である。東部地域はモンガル県ウェンカル農業試験場が統括し、同配属先はその下に3ヶ所設置されているセンターの一つである。園芸(野菜・果樹)、作物(穀類、豆類など)、飼料作物、薬用植物、森林の5部門がある。2010年より、ウェンカル農業試験場を拠点として東部6県を対象とするJICA技術協カプロジェクトが開始される。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 首都から任地までは車で2日、標高700mとブータン国の中では低地で亜熱帯気候にある。配属先では、当地に適した品種を選定し、試験場内での栽培方法の試験・研究を行い、さらに将来的な周辺市場への出荷を視野に入れた近隣農家への栽培指導・普及活動を行うことが求められている。しかし、農業試験場として、条件を変えた、栽培、記録、分析という点が十分に機能していない。そこで、2004年12月から野菜隊員が2代にわたり赴任し、試験栽培を支援してきた。任地を含む東部地域を対象としたJICA技術協カプロジェクトが果樹を中心として開始されるため、連携がとりやすいよう、果樹での要請となった。

2) 期待される具体的業務内容
 ・試験場内の圃場の整備(土壌改良、区画整理(作付け計画策定))
 ・試験場内において、最適品種の選定、試験的導入、栽培、収穫、記録をスタッフと行う(アボガド、マングロー、ライチー、シトラス、パッションフルーツ、ザボン、グアバ)
 ⇒気候、市場の嗜好、作付け計画、流通時の耐久性・重量なども考慮した商品作物の育種選定
 ・近隣農村への栽培指導(品種の選定、病害虫に対する対策、市場動向に合わせた作付け計画の策定など)
 ・ウェンカル農業試験場を拠点とするJICA技術協カプロジェクトの専門家と連携し、意見交換や近隣農家への指導を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 鋏、パワーテラー、トラクター、灌漑設備、温室(苗床)、鎌、スコップ

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 園芸部門スタッフ 2名(オフィサー)

5) 業務使用言語
 ● 英語
 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由: _____
 学歴理由: _____
 経験理由: 果樹栽培指導に必要
 理由: _____
 理由: _____

活動用交通手段の必要性

○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(亜熱帯) 気温(15-45℃位) 電気(□安定 不安定 □なし)
 況域 電話(□インターネット可 通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 不安定 □なし)

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 2 月 11 日

要請番号(JL 060-10-A-12)

調査者名: 小澤重久

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ネパール	職種 果樹栽培 (コード 1004)	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 3
	指導科目			2	22 / 4
	職種(英) Fruit Growing 指導科目(英)			3	/
年 月 日から					

プログラム番号・名 0600000000010 プロジェクト名
 農業農村開発プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 農業協同組合省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Co-operatives
	2) 配属先名 (日本語) カブレパランチョーク郡農業開発事務所 (英語) District Agriculture Development Office, Kavre Palanchowk
	3) 任地 カブレパランチョーク郡 ドウリケル市 首都(カトマンズ)から 東 方向 32 Km 主要都市(カトマンズ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、カトマンズ近郊の肥沃な田園地帯を擁する郡の農業開発事務所である。同地域の主要な生産物の一つに柑橘(ポンカン)があり、配属先では数カ所のポケットエリアを設け、農民の組織化及び技術指導によって柑橘栽培を主とした農家の収入向上を図っている。年間予算は約1400万円。野菜栽培を推進する米国系NGO等の技術支援も受けている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 上述の通り、柑橘は同郡において市場へのアクセスが比較的良好な地域で主要な商品作物となっている。しかし、初期に作られた果樹園には樹齢25~30年の実生の樹木が多く、樹勢の衰えが課題とされている。現在、配属先がポケットエリアとする指定村では農民グループが結成され、柑橘加工品の生産など新たな事業展開を構想しているところであるが、配属先には同地域に密着し柑橘栽培に特化して技術支援する人材がいいため、今回の要請に至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 配属先がポケットエリアとして指定する村落の農民グループ対象に以下の活動を行う。 (1) 柑橘果樹園の観察、評価を行い、課題をまとめ、配属先に報告する。 (2) 農民グループに対して柑橘果樹園管理のトレーニングを企画、実施する。 ※中央園芸センターに要請中のシニア海外ボランティアとの連携も期待されている。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 果樹栽培に必要な基本的な道具はそろっている。		
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 所長 (50歳代 男性) 技官 (果樹、植物病理、農業普及 30~40歳代 男性各1名) 技官補 (20~40歳代 男女 5名) ほか、郡内6カ所の支所には各2名の技術スタッフが在駐	5) 業務使用言語 ◎ ネパール語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由		

性別理由:	
学歴理由: 専門学校卒 農学	性別理由: 柑橘栽培の専門知識が必要
経験理由:	
理由:	
理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輦 ○単車 ◎自転車 遠方への巡回は公共交通機関を利用する。		P	x
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)			
概地況	気候(亜熱帯) 気温(0-35℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)		

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 1 月 7 日

要請番号(JL 524 - 10- A - 01)

調査者名: 関 香織

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
マラウイ	職種 果樹栽培 (コード 1004)	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 4	年 月 から
	職種(英) Fruit Growing 指導科目(英)			2	23 / 1	
			3	/		

プログラム番号・名 5240000000005 プロジェクト名 農村生計向上プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 農業食糧安全保障省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Food Security

2) 配属先名 (日本語) デッサ県農業事務所
 (英語) Dedza District Agriculture Development Office

3) 任地 デッサ
 首都(リロングウェ)から 南東 方向 85 Km
 主要都市(リロングウェ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 農業食糧安全保障省は全国を8地域に分け、それぞれに農業開発局(ADD)を設置しており、ADDの下には県農業開発事務所(DAO)、その傘下には普及所(EPA)が配置されている。デッサDAOは管轄地域に10箇所のEPAがある。通常農業技術支援はDAOの職員からEPAの普及員に、最終的に農民へ寄与する形式になっている。同配属先に村落開発普及員の隊員が活動している。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 デッサDAOの管轄地域には、大小様々な果樹農家が存在するが、それらの組織を指導する人材が不足しており、行政の支援を受ける事ができていない。通常はDAOの職員がEPAの普及員を通じて、農民への農業技術のみならず、食品加工やビジネストレーニング等の指導を行う事になっているが、他の業務が優先されて殆ど実施されていない。デッサは首都に近く、陶芸が有名な観光地である。それらの有利な点を生かし、普及員とともに果樹農家を指導できる人材が求められている。

2) 期待される具体的業務内容
 マラウイ各地には政府やNGOの主導で多くの農民がグループ化されており、管轄地域には2000以上の果樹農家がある。しかし、適切な果樹管理技術は浸透しておらず、技術指導のできる人物が必要とされている。隊員は農業普及員とともに、以下の活動を行う。
 1.管轄地域の果樹農家への巡回指導 2.付属果樹園の整備及び管理・運営 3.食品加工等生産物に付加価値をつける技術導入

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 特になし

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 同僚:農業事務所の園芸オフィサー 男性 40代後半

5) 業務使用言語
 ● 英語 ()
 ○ その他 (チェワ語)

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由: _____

・学歴 専門学校卒 農業 学歴理由: 基本的な専門知識は必要である。

経験理由: _____

・小型自動二輪以上 理由: 巡回指導が必要のため

理由: _____

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)

* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域 気候(サバンナ) 気温(5~30℃位) 電気(□安定 不安定 □なし)
 電話(インターネット可 通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 不安定 □なし)

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 22 年 2 月 10 日

要請番号(JL 621 - 10- A - 01)

調査者名: 深林 真理

国名	職種/指導科目 (コード 1004)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マリ	職種 果樹栽培	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 3
	指導科目			2	22 / 4
	職種(英) Fruit Growing			3	23 / 1
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 _____ プロジェクト名 _____

1) 受入省庁名(日本語) 農業省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture

2) 配属先名 (日本語) セグー州農業支局
 (英語) Direction of Agriculture in Segou Region

3) 任地 セグー州セグー県サンザナ市
 首都(バマコ)から 北東 方向 275 Km
 主要都市(バマコ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 農業省の地方機関である農業支局は管轄地域内での農民支援を実施しており、各県、郡レベルにおいても農業普及員を配置している。セグー州ではJICAの開発調査(2000年~2007年)により砂漠化防止を目的とした持続的農村開発モデルが確立された。マリ政府は2008年より日本の見返り資金を活用し農業支局を中心に同モデルの全州展開を実施中である。2008年度はJICA専門家による支援も実施された。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 セグー州農業支局が中心となって進めている砂漠化防止プロジェクトでは、JICAの協力により養成されたCAPが住民ニーズに合わせた支援を住民主体で進めている。これまでのJICAの協力、マリ政府自身による普及が2010年をもって終了することから、今後住民による持続的実施ならびに発展が期待されている。これまでの協力コンポーネントである識字教室、井戸、家畜用のワクチン接種場、野菜栽培、苗畑、植林といった生活改善のための基礎整備を持続的な発展につなげるために、現場レベルでのきめ細かな指導・サポートが必要とされており、本要請にいたった。同配属先には、村落開発普及員、野菜栽培隊員の派遣が予定されている。

2) 期待される具体的業務内容
 配属先管轄市のひとつであるサンザナ市の村を活動対象地域とし、サンザナ市役所及び市役所付農業省技官と相談の上、コミュニン内にある複数の村を選定し、巡回しながら以下の活動を実施する。
 1. 農民の副収入向上のための果樹栽培の導入支援を行う。
 2. 接ぎ木の技術指導も求められている。
 3. 果樹栽培を実施している女性グループにたいして支援を行う。
 4. 気候・風土に適し、持続性が確保される果樹栽培の可能性を検討する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 特になし

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先スタッフ: 同僚: 農業普及員(CAP)、市役所付農業省技官 指導対象者: 農民	5) 業務使用言語 ● フランス語 () ○ その他 (バンバラ語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
--	---	---

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由: _____
 学歴理由: _____
 経験理由: _____
 理由: _____
 理由: _____

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a.エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(サバンナ北スーダン) 気温(17~43℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)

平成 22 年度春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 2 月 12 日

要請番号(JL 745 - 10- A- 03)

調査者名:新留 直子

国名	職種/指導科目 (コード 1004)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
キルギス	職種 果樹栽培	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 3
	指導科目			2	22 / 4
	職種(英) Fruit Growing			3	23 / 1
	指導科目(英)				年 月 日から

プログラム番号・名: コミュニティ活性化プログラム
 プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) イシククリ州政府
 (受入機関名)(英語) Issyk Kul Oblast State Administration Office

2) 配属先名 (日本語) イシククリ州ジェティオグズ県庁
 (英語) Jety Oguz Administration Office

3) 任地 イシククリ州サルー村
 首都(ビシケク市)から 東 方向 380 Km
 主要都市(カラコル市)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.7 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 キルギスを代表する観光地イシククリ州の南岸に位置し、果樹栽培の盛んな肥沃な地域である。「一村一品」のコンセプトで現在進行中のJICA技術協力プロジェクト「イシククリ州コミュニティ活性化(J-CEP)」のパイロット村に位置づけられ、プロジェクトの支援を得ながらリンゴ等の果物を利用したドライフルーツの加工に取り組んでいる地域組合(「シリン」)もある。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 果樹栽培が盛んな村であるが、化学肥料を使わない栽培方法、病虫害にさらされた時の対処法などの知識・経験が不足している。日本での技術・経験を導入することで、果実の品質改良、更にドライフルーツ製品などの加工製品などの品質改良も目指し、地域発展に貢献することが求められている。

2) 期待される具体的業務内容
 1. 果実・加工製品の品質改良
 2. 果樹の病虫害対策
 3. 日本農業についての情報提供
 4. JICAプロジェクトと連携をしつつ、イシククリ州での一村一品運動の好事例となる活動を行なう

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 特になし

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 地域組合の女性8名:大卒3名、専門学校卒3名、高卒3名。実務経験2年以上

5) 業務使用言語
 ● キルギス語 ()
 ○ ロシア語 ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 性別理由:
 ・学歴 大卒 農学 学歴理由:
 ・経験 実務経験 3年以上 経験理由:
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況 気候(内陸性気候) 気温(-10~30℃位) 電気(□安定 不安定 □なし)
 電話(□インターネット可 通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 不安定 □なし)

平成 22 年度春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 6 月 30 日

調査者名: 井坪 豊明

要請番号(JL 763 - 10- A- 03)					
国名	職種/指導科目	区分	派遣希望期間	派遣希望時期	
ウズベキ スタン	職種 果樹栽培 (コード 1004)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目			1	22 / 3
職種(英) Fruit Growing	○ 23 / 1	3	/		
指導科目(英)					
プログラム番号・名 7630000000009 プロジェクト名 農業改革・地域開発プログラム					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 農業水資源省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Water Resources				
	2) 配属先名 (日本語) 園芸研究所フェルガナ支部 (英語) Ferghana Branch of the Research and Development Institute for Horticulture				
	3) 任地 フェルガナ州クバ郡 首都(タシケント)から 南東 方向 300 Km 主要都市(フェルガナ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 支部は国立果樹研究所の支部であるが、経営的には独立採算制である。主な収入源は、果樹苗木の販売収入と貸出農地や独自農場からの売上収入であるが、今後は農家への果樹栽培技術指導の有料化も考えられている。職員20名、農場従業員350名、研究所の敷地面積730ha、その内560haが果樹園である。同支部を対象として、2011年3月までJICA草の根技術協力「フェルガナ州果樹栽培技術向上計画」が実施中である。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) フェルガナ州における果樹栽培は、綿花栽培と並ぶ主要産業のひとつであるが、旧ソ連時代の栽培方法がそのまま引き継がれ、新しい栽培技術の導入や品種改良は非常に立ち遅れている。現在、JICA草の根技術協力により、同研究所内のモデル果樹園を中心にモモやリンゴの新品種導入、剪定・摘果技術指導、木酢液散布による病害虫防除等の指導が行われているが、同技術協力は2011年で終了する。JOCVは同技術協力の日本側支援機関と連携・協力しながら、日本の先進的な果樹栽培技術の導入・定着を促進することが求められている。				
	2) 期待される具体的業務内容 JOCVは草の根技術協力の日本側支援機関である福島県伊達市の各種関係組織と連携・協力しながら、リンゴとモモを中心とした果樹栽培技術の向上をめざす。技術指導の範囲は広範囲にわたるが、以下の様な業務内容が考えられる。 1. 剪定、摘果、摘蕾 2. 木酢液の製造及び木酢液を利用した病害虫防除 3. 土壌改良 4. 収穫処理、流通販売の改善				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 リンゴ、アンズ、モモ、サクランボ、マルメロ等の農場、苗畑は十分にある。一部温室設備もあり。実験室はあるが、機材は老朽化しており現状では使用不可能。草の根技協により木酢液製造装置が設置されている。				
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 研究所技術職員(男性約10名、30~50歳代) 農場従業員(男女、多数)		5) 業務使用言語 ● ウズベク語 () ○ ()		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	資格条件 条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: ・学歴 大卒 農学 学歴理由: 専門知識が必要のため ・経験 実務経験 経験理由: 応用力が必要のため 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					◎
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(ステップ) 気温(-20℃~40℃℃位)		電気(□安定 ☑不安定 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)		
	電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)				

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(● JV ○ 日青 ○ SV ○ 日SV)
 短期(○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 12 月 15 日

要請番号(JL 139 - 10 - A - 04)

調査者名: 高木 哲也

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
サモア	職種 きのご栽培 (コード 1006)	○ 新規 ● 交替 3 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Mushroom Culture			2	22 / 4	
指導科目(英)	3	23 / 1				

プログラム番号・名 1390000000006 プロジェクト名 産業強化改善

1) 受入省庁名(日本語) 農業水産省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture & Fisheries

2) 配属先名 (日本語) ヌウ作物研究所
 (英語) Nu'u Crop Research Institute

3) 任地 ウポル島ヌウ
 首都(アピア)から 南西 方向 6 Km
 主要都市(アピア)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 配属先はFAO(国連食料農業機関)の援助により設立された農業改良普及所である。主に、タロイモ、穀物、野菜、果樹等の作物の品種改良と優良品種の増殖、農家への普及を行っている。現在までに野菜、キノコ栽培、組織培養等の協力隊員を多数派遣してきた経緯がある。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 サモアにおける農作物の多様化と将来の農産物の輸出を目指して、2000年にキノコ生産プロジェクトが始まった。しかし、サモアには茸に関する高い専門知識と経験を持った人材がいないため、現在までに2代に渡り「キノコ栽培」の協力隊員を派遣してきた。栽培技術については定着しつつあるが、まだ不十分なのが現状である。より一層の栽培技術の定着、普及方法の確立、今後の同分野における支援のあり方、技術の定着を図る必要があるため、今回の継続した派遣要請となった。

2) 期待される具体的業務内容
 同僚と協力して、
 1. 組織培養、種菌の生産、きのご栽培を行う。
 2. 農家、生産者団体に対してのきのご栽培の普及を図る。必要に応じて講習会等を実施する。
 3. サモアにおける市場開拓及び流通過程の確立を図る。
 4. 今後の配属先に対する同分野における協力の方向性について調査する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 組織培養に必要なクリーンベンチ、オートクレーブ他実験器具一式、圧力釜、冷蔵庫等。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 同僚研究員2名(男性1名、女性1名)
 その他、農民及び生産者団体

5) 業務使用言語
 ● 英語 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由: _____

・学歴 専門学校卒 業務関連分野 学歴理由: 指導及び普及するための基礎知識が必要

・経験 実務経験 経験理由: 実際に栽培法を指導するため

理由: _____

理由: _____

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度

○ 有 ● 無 ○ 車輦 ○ 単車 ○ 自転車

◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域 気候(熱帯海洋性) 気温(25-32℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 水道(安定 不安定 なし)

電話(インターネット可 通話可 不良 なし)

平成 22 年度春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期(●JV ○日青 ○SV ○ESV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 21 年 7 月 10 日

要請番号(JL 224 - 10- A - 04)

調査者名: 山本 雅子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ドミニカ 共和国	職種 病虫害対策 (コード 1101) 指導科目	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 3
	職種(英) Disease and Pest Control 指導科目(英)			2	22 / 4
			3	23 / 1	年 月 日から

プログラム番号・名 2240000000001 プロジェクト名
 その他

配属先概要

1) 受入省庁名(日本語) 農務省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture

2) 配属先名 (日本語) 農牧林研究庁北部センター
 (英語) Dominican Institute of Agriculture and Forestry Research, North Center

3) 任地 ラ・ベガ
 首都(サントドミンゴ)から 北西 方向 125 Km
 主要都市(サントドミンゴ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 配属先は、農務省の管轄の下、安全な農作物の生産や農業技術の向上、土壌保全、森林保全に係る研修をしている。本部(首都)、北部、南部、家畜生産、生物工学・生物多様性センター等があり、北部センターは4つの研究支部と5つの研究農場を所有している。JICAでは、北部センターに対し、5年間の技術協力プロジェクト(2004.10~2009.10)を実施しており、現在JICA専門家とJOCVが活動中である。

要請概要

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 任地は、国内有数の農業生産地だが、持続可能な農業への転換や小規模農家の競争力強化に課題を抱えている。これに対し、JICAは環境保全型農業技術の開発と普及を目的とする「北部中央地域小規模農家向け環境保全型農業開発計画プロジェクト」を実施している。同プロジェクトの対象地域は5つの小地域に分かれており、現在4つの小地域にJOCVが配置されているが、環境保全型農業を普及するためには、任地に密着して継続的に活動できるJOCVの協力が不可欠であるところ、今回の要請に至った。なお、同プロジェクトは2009年10月に終了するが、本JOCVにはプロジェクト終了後の自立発展性確保を視野に入れた活動が期待される。

2) 期待される具体的業務内容
 1. 「環境保全型農業プロジェクト」終了後の持続的発展を期待され、既に派遣されているボランティアとともに、定着のためのフォローアップの支援を行う。
 2. 当該地域(リンコン、ポントン)における零細農家を巡回し、環境保全型農業に関連する一連の指導助言を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 一般農機具

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 プロジェクト所属の農務省普及員 男性

5) 業務使用言語
 ● スペイン語 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴 大卒 農学 学歴理由:業務に必要なため
 経験理由:
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性

○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(亜熱帯海洋性) 気温(18~34℃位) 電気(□安定 不安定 □なし)
 電話(インターネット可 通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 不安定 □なし)

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 2 月 10 日

要請番号(JL 636 - 10- A- 11)

調査者名: 吉永 由美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ルワンダ	職種 土壤肥料 (コード 1102)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 3
	指導科目			2	22 / 4
	職種(英) Soils and Fertilisers 指導科目(英)			3	23 / 1
					年 月 日から

プログラム番号・名 東部県地方開発プログラム
 プロジェクト名

1) 受入省庁名(日本語) 農業動物資源省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Animal Resources

2) 配属先名 (日本語) ルワンダ農業開発公社
 (英語) Rwanda Agricultural Development Authority (RADA)

3) 任地 キガリ
 首都(キガリ)から 市内 方向 0 Km
 主要都市(キガリ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 当社は農業動物資源省の傘下において農業全体の開発プログラム・政策と実施に関わる監督実施機関である。同時に各地に農業試験場を構え、6部門(土壌・水管理、種子生産、作物生産、稲作開発、病害虫防除、ポストハーベスト)の専門分野において研究開発がなされている。公社全体の2007年度予算は約2,040,000USD。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 当国は気候が温暖で降雨量も多く野菜や果物、花卉栽培が盛んで輸出も行っている。GDPにおける40%を農林漁業分野が占め、農林漁業の就労人口は労働人口の90%を占めている。同社は支援、土壌及び水管理、種子生産、稲作開発、作物生産、病虫害予防、収穫後処理管理の7ユニットで構成される。近年、日本からの肥料援助として北部3郡に約1000トンの化成肥料NPK17-17-17が支援されている。国内の農業生産量増加のために、土壌の肥沃度を見極め、適正な肥量と方法についての知識と経験が豊富な人材が求められている。

2) 期待される具体的業務内容
 1. 開発公社本部(キガリ)の事務所に勤務し、必要に応じて郡レベルの出先事務所で活動する。
 2. 配属先の技術者と活動を共にし、郡・地域の農業技官や農業組合員等に技術指導をする。
 3. 対象作物は、米、メイズ、キャッサバ、馬鈴薯、小麦、大豆など
 4. 当国は国土に限られており、長期にわたる耕作により土壌劣化が問題視されているため、化学肥料や堆肥を組み合わせ持続的な営農計画を立てる。
 5. 流通している化成肥料はNPK17-17-17、URIN(N2)、DAP(主要成分はPおよびN)の三種

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 事務所(机・椅子)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 農業技術者(40歳前後、男性、大卒)

5) 業務使用言語
 ● フランス語
 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:	
学歴 大卒 農学	学歴理由: 同僚と同等以上
経験 実務経験 2年以上	経験理由: 実践力を要する
	理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性
 有 無 車輦 単車 自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域 気候(熱帯性気候) 気温(15-30℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 2 月 11 日

要請番号(JL 306 - 10- A - 16)

調査者名: 佐藤 やよい

国名	職種/指導科目 (コード 1201)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ボリビア	職種 農業土木 指導科目 灌漑管理	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 3
	職種(英) Agricultural Civil Engineering 指導科目(英) Irrigation Channel Management			2	22 / 4
				3	23 / 1
				年 月 日から	

プログラム番号・名 3060000000002
 小規模農家の貧困削減

プロジェクト名 コチャバンバ県灌漑施設改修計画

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 水資源省 (受入機関名)(英語) Ministry of Water
	2)配属先名 (日本語) アンゴスツーラ灌漑組合 (英語) Association of Irrigation LA ANGOSTURA
	3)任地 コチャバンバ県コチャバンバ市 首都(ラパス)から 東 方向 300 Km 主要都市(コチャバンバ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) アンゴスツーラ灌漑施設の利用者らで組織している組合。 年間予算(2009年)は、約10万6千米ドル。 日本政府の無償資金協力により「コチャバンバ県灌漑施設改修計画」が実施され、2009年3月に終了した。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) コチャバンバ県灌漑施設改修計画による改修工事が完了し、水路のライニングが適切に行われた。しかしながら、組合員によって灌漑水路システムの管理が適切になされておらず、洪水の被害や灌漑水の浪費等問題点が多い。上記対策は、ボリビア側の課題であるものの、適切な技術的指導者がいない為、同プロジェクトにおいて、灌漑用水路の管理マニュアルを作成することとなった。そこで、マニュアルの普及の為に農業土木の専門知識をもったボランティアが必要であり、組合員1人1人がしっかりと技術を習得出来るよう指導することによって、より効果的な援助及び技術移転が期待される。		
	2)期待される具体的業務内容 以下の内容についての研修会を配属先同僚及び関連機関に対して行う。 ■灌漑水路システムについて ■水管理(水の公平な分配・節水対策・洪水対策)の方法 ■灌漑水の定期的なモニタリング及び分析の方法		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務機器・流量計		
資 格 条 件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 灌漑水路責任者: 男性35歳 農業技師 (男9名・女2名 合計11名)	5)業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由		

資 格 条 件	性別理由:
	・学歴 大卒 学歴理由:現場での業務を円滑に進めるために必要
	・経験 社会経験 5年以上 経験理由:活動をする上で必要な経験
	理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(温暖) 気温(10~30℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 7 月 1 日

要請番号(JL 524 - 10 - A - 17)

調査者名: 関 香織

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
マラウイ	職種 農業土木 (コード 1201)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Agricultural Civil Engineering			2	22 / 4	
指導科目(英)	3	23 / 1				

プログラム番号・名 5240000000003 プロジェクト名 灌漑農業振興プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 農業食糧安全保障省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Food Security

2) 配属先名 (日本語) 天然資源専門学校
 (英語) Natural Resources Colleges

3) 任地 NRC
 首都(リロングウェ)から 西 方向 15 Km
 主要都市(リロングウェ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 1985年にカナダ政府の協力により開校した農業技術者養成専門学校であり、中高等学校卒業後進学する学生と、政府職員(農業普及員)の再訓練コースの2種類の学生を対象としている。毎年800名の卒業生を輩出しそのうち60%が農業普及員である。同校は農業・灌漑・畜産・栄養・環境・食物の6学科(2年半コース)と土地管理(1年半)学科がある。現在、農業学科と灌漑学科で2名の協力隊員(20-1)が活動している。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 マラウイは人口の85%が農業に従事しているが、殆どが天水依存の農業であり、灌漑技術者の養成とその普及はマラウイ国の重要な農業開発課題である。NRCの卒業生は地域農業のリーダーとなることが期待されているが、現地教官の指導者が不十分のためボランティアの要請に至った。授業シラバスでは理論60%、実技40%と謳っているが、現地教官は理論を優先しており、実用的な実技・実習の実施はまれである。現在隊員は測量の授業を担当しながら、実用的な知識普及のため灌漑水利、灌漑水路設計などの実習部門にも力を入れている。また、同僚に関連機械の使用方法や、効果的な授業方法・学校運営についての助言も行っている。

2) 期待される具体的業務内容
 隊員は一教師として以下の活動をすると共に、上に述べた技術支援を現地教官に対して行う。
 1. 灌漑学位コースでの講義(講義科目については着任後相談)
 2. 灌漑学位コースでの実習指導
 3. その他効果的な学校運営の助言・提言

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 PC、測量機器(レベル、平板、セオドライト、コンパスなど)、土壌浸透測定器

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 灌漑関連学科(男子3名、女子1名 大学院卒2名、大卒2名、Diploma 1名、年齢45, 40, 29, 26, 25)

5) 業務使用言語
 ● 英語 ()
 ○ その他 (チェワ語)

6) 選考指定言語
 ☑ 英語 (レベル:)
 □ (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
・教諭免許 農業	性別理由: 性別理由: 性別理由: 性別理由:
・学歴 大卒	学歴理由: 専門学校で教えるため
・経験 実務経験 3年以上	経験理由: 即戦力が期待されているため
・大学で農業工学または農業土木を専攻	理由: 専門性が必要とされるため
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(サバンナ) 気温(10~33℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日:平成 21 年 3 月 14 日

要請番号(JL 630 - 10- A - 06)

調査者名: 米村龍子

国名	職種/指導科目 (コード 1201)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モザン ビーク	職種 農業土木	○新規 ◎交替 3 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 3
	指導科目			2	/
	職種(英) Agricultural Civil Engineering 指導科目(英)			3	/

プログラム番号・名: 地域農村開発プログラム
 プロジェクト名:

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 農業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture
	2) 配属先名 (日本語) シフト郡農業事務所 (英語) Chibuto District Office of Economic Activity
	3) 任地 ガザ州シフト 首都()から 北 方向 250 Km 主要都市(シヤインシャイ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ガザ州シフト郡における農業、畜産、農村開発の指導、動植物の管理、環境保全などを行っている。農業改良普及員や技師などが郡内各地区を巡回し、農民への指導や資金支援を行う。年間予算は416000メカイン(日本円で約170万円)

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ポルトガル植民地時代、シフト郡では大規模な灌漑農業が行われていたが、独立後それらの灌漑用水路は使用されず、農民は雨水に依存した農業を行っている。郡の農業事務所には教育を受けた灌漑技士がおらず、既存水路の保守管理や新規水路の設計施工ができないため、ボランティアが要請された。2003年から2名のボランティアが派遣され小規模灌漑の整備や浅井戸やため池や水門設置の工事を行い農地の拡大を図ってきた。世界食糧計画WFPやNGOなどの援助団体との連携協力も実施されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 ガザ州シフト郡内の前任者のプロジェクトを補完すると共に早魃が進んでいる地域の調査や小規模灌漑によるモデル圃場作りに協力する。 1. 適正技術による小規模灌漑(浅井戸やため池を含む)の工事及びデモンストレーションの実施 2. 用排水路の補修を行い灌漑地を拡大する。 3. 他ドナーとの連携協力による水路補修工事などのプロジェクトを企画立案する。 4. 早魃や洪水被害地域の専門的調査の実施		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 測量機材、基本的工具類、土木機材		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 郡事務所所長 男性40歳代 農業普及員30歳~50歳 農民	5) 業務使用言語 ◎ ポルトガル語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由:	
	・経験 実務経験 3年以上	経験理由: 普及員を指導するため
	理由:	
	理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(亜熱帯) 気温(20-40℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 □不安定 ☑なし)

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 2 月 12 日

要請番号(JL 048 - 10- A - 13)

調査者名: 柴崎栄司

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ブータン	職種 農業機械 (コード 1202)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Agricultural Machinery			2	23 / 1	
指導科目(英)	3	/				

プログラム番号・名 0480000000002 プロジェクト名
 農業機械化促進プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 農業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture
	2) 配属先名 (日本語) バジョー農業機械化センター (英語) Agriculture Machinery Center, Bajo
	3) 任地 バジョー 首都(テンブー)から 南東 方向 70 Km 主要都市(ウオンディ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農業人口が減少傾向にあるなか、自給率の改善、換金作物の生産向上が開発課題となっている。効率的な農業技術開発・普及のため、農業機械化の促進を目指して農業機械化センター(AMC)が1983年に設立され、同配属先はその地方組織である。農機具の販売や修理、トレーニングのフォローアップなどを実施している。AMCでJICAの技術協力プロジェクトが08年6月より開始し、同配属先も協力機関となっている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同配属先は、農民に対して、耕運機をはじめとする農業機械のメンテナンスや販売サービスを実施している。第10次5か年計画では、換金作物の増産が大きな目標となっており、機械の導入はその一つの手段として期待されている。農民のニーズに即した農業機械の輸入やサービス提供のために、中央と地方との連携の強化が求められ、JICAの技術協力プロジェクトも開始している。農民の視点に立った修理サービス向上という技術的な協力を行うと同時に、農業機械化促進のためのデータ収集という役割を側面支援するために、要請に至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・農機具、特に耕運機やトラクターなどの修理サービスを同僚と共に提供する。この作業を通じ、スタッフの修理技術の向上を図る。特に、農民の視点に立ったサービスの提供に向けた提案が期待される。 ・修理やトラブルなどを記録し、なぜ破損・故障したのかを分析する。この結果は、農業機械化訓練センター(AMTC)へ報告され、農民への保守や運転に関するトレーニング内容の改善のための資料となる。 ・バジョー自然資源研究センターが配属先に隣接している。協力しながら、効率のよい農業機械の使い方、普及なども期待される。 ・12~2月に実施される、移動メンテナンスキャラバンに参加し、協力する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 修理対象農業機械: 耕運機Kubota K120 その他、日本製田植え機、インド製トラクターや精米機など 配属先には、修理に関連する基本的な工具や、工作機械が揃っている。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル エンジニア男性5名(30~40歳代: 経験5~15年程度)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由: 農業機械の基礎的な知識が必須	
	経歴理由: 様々な農業機械修理を行うため	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地域 気候(亜熱帯) 気温(10 ~ 35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 22 年度春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 2 月 9 日

調査者名: 高木 哲也

要請番号(JL 139 - 10- A - 09)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
サモア	職種 農業機械 (コード 1202)	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Agricultural Machinery 指導科目(英)			2	22 / 4	
		3	23 / 1			

プログラム番号・名 1390000000004 プロジェクト名
職業技術教育訓練

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 財務省 (受入機関名)(英語) Ministry of Finance
	2)配属先名 (日本語) マリストセンター (英語) Marist Centre for Special Learning
	3)任地 パラウリ 首都(アピア)から 北東 方向 60 Km 主要都市(サレロロガ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.3 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) サバイ島にあるカトリック系の私立学校であり、障害を持つ生徒や、学習が遅く他の学校で授業についていけない生徒、高校を何らかの理由で退学した地域の若者達に対して、職業訓練を主とした教育を行っている。現在までに自動車整備の隊員を2代に渡って派遣してきた。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 自動車整備分野で派遣された2代隊員が、技術科の一環として実施されていた自動車整備の授業を、自動車整備科として2007年4月から独立させた。生徒数は10名程度で、基礎知識を踏まえた自動車整備の授業を実施してきた。しかし、自動車整備科単独コースは地域の市場ニーズのマッチしているとは言えず、今後はより必要とされる農業系の小型エンジン(草刈り機等)の維持・管理と、溶接技術を集中的に学ぶ1年コースの学科に再編予定である。後任隊員は自動車整備ではなく、このようなニーズに応じた農業機械での要請となった。		
	2)期待される具体的業務内容 ・小型農業機械(草刈り機等)、エンジン等の整備・維持管理等の授業を担当する。 ・小型エンジンの整備についての授業を実施する。特に、基本部分(基本的な構造、機能について)を生徒達に対して分かりやすく説明する必要がある。 ・上記の機械整備についての教材、テキストを作成する。 ・メンテナンスを中心とした実践的な指導を実施し、地域のニーズに合わせた効果的な授業組み立て実施する。 ・溶接に関する基本的な知識があると望ましい。 ・高い技術レベルは必要とされないが、十分な機材、工具類がない中で柔軟に対応する根気ある活動が望まれる。		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 中古単車5台(エンジン始動不能)、肩掛け草刈り機4台(教材用)、トラクター型草刈り機1台、プッシュ式草刈り機1台、溶接整備、工具類一式		
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 今後、高等職業訓練学校卒業生を担当講師として雇用する予定。	5)業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	・学歴 専門学校卒 業務関連分野	学歴理由: 学校にて教師として指導するため
	・経験 実務経験 2年以上	経験理由: 実際の実技を指導するには必要であるため
		理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輛 ○単車 ●自転車 通勤及び生活物資の買出し等に必要である。		N	×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(熱帯海洋性) 気温(25-32℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
------	--



平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 2 月 10 日

要請番号(JL 545 - 10- A - 27)		調査者名: 江頭 宏之				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ウガンダ	職種 農業機械 (コード 1202)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Agricultural Machinery			2	22 / 4	
指導科目(英)	3	23 / 1				
プログラム番号・名 5450000000012		プロジェクト名				
コメント						

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 農業畜産水産省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture, Animal Industry and Fisheries
	2) 配属先名 (日本語) 農業機械及び適正技術研究所 (英語) Agricultural Engineering and Appropriate Technology Research Centre
	3) 任地 ナムロンゲ 首都(カンパラ)から 北 方向 20 Km 主要都市(カンパラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農業分野の研究・技術開発を担う国家農業研究機構(NARO)の傘下にある農業機械及び適正技術研究所は、首都カンパラの北20kmに位置し、機械関連の技術開発を実施している。JICAは2006年度及び2007年度に合計2名の研究者を日本での研修に派遣した。また、2004年6月から派遣している個別専門家「ネリカ米適用化技術」と連携し、稲作に必要な各種農業機械の開発を行っている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ウガンダの農業において、機械化はほとんど進んでいない。特に稲作分野においては、稲作自体がウガンダにおいて比較的新しい作物であることから、脱穀機や石抜き機といった基本的な機械が普及していない。また、ウガンダ政府が今後500台のトラクターを購入予定であるが、適切な維持管理体制が整っていない。農業機械及び適正技術研究所は、研究所内に「収穫後処理機械研修センター」を設置する予定であり、JICAが必要な資機材を供与することになっているが、資機材の供与のみならず、同研究所の研究員に対しての技術的な指導が求められている。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 研究所における稲作関連機械開発に対する助言 2. 開発した機械の農家菜園での実証試験の実施 3. 「収穫後処理機械研修センター」の運営管理に対する助言及び実際の研修の実施 4. 研究所が指導している民間農業機械工場に対する技術指導		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 トラクター、精米機、工具一式		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 総勢7名の研究者が在籍している。うち、2名は日本での研修経験あり。	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	・学歴 大卒 業務関連分野	学歴理由: 技術指導を行うため
		経験理由:
	理由:	
	理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(亜熱帯) 気温(10-30℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	水道(□安定 □不安定 ☑なし)
	電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)

平成 22 年度春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○ESV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 2 月 10 日

要請番号(JL 324 - 10- A - 21)

調査者名: 森田 音佳

国名	職種/指導科目 (コード 1302)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パラグアイ	職種 養蜂	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 3
	指導科目 養蜂			2	22 / 4
	職種(英) Bee Keeping 指導科目(英) Bee Keeping			3	23 / 1

プログラム番号・名 3240000000010 プロジェクト名 小農自立化支援

1) 受入省庁名(日本語) NGO エイレテニューアイ養蜂組合
 (受入機関名)(英語) Apiculturist Association Eirete Nuai

2) 配属先名 (日本語) NGO エイレテニューアイ養蜂組合
 (英語) Apiculturist Association Eirete Nuai

3) 任地 カアグアス県ファンマヌエルフルートス市
 首都(アスンシオン市)から 東 方向 200 Km
 主要都市(アスンシオン市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 エイレテニューアイ養蜂組合は17年前に結成された小規模組合で、蜂蜜生産とその販売を業務とする。2008年3月までの3年間、JICA養蜂業多様化支援プロジェクトの支援対象として、第三国専門家の指導を受けその業績を飛躍的に伸ばしてきた。2010年2月現在、村落開発普及員が産物多様化とマーケティング分野で活動中。組合員数18名、年間生産量は3トン強となっている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 養蜂業多様化支援プロジェクトの支援対象であるエイレテ・ニューアイ養蜂組合では、第三国専門家およびJOCVの活躍により、蜂蜜生産量が拡大するとともに品質が向上し、販売量が飛躍的に伸びたことから、新規組合員が加入し始めている。しかしながら養蜂初心者のために技術指導を行う人材が不足しているため、現在の蜂蜜の品質を維持していくことが難しい状況となってきている。高品質である製品の信頼を維持し、更なる蜂蜜生産量拡大のため、養蜂隊員の派遣により技術力の底上げを行う必要がある。

2) 期待される具体的業務内容
 1. 巡回指導により、組合員(特に新規加入者)に対する養蜂技術の指導を行う。
 2. 養蜂業多様化支援プロジェクトの他の養蜂組合(サブカイ、アトゥラ、サンタニの3組合)へ出張し、養蜂技術の指導を行う。
 3. プロジェクト4組合に関連して活動するJOCV(村落開発普及員)たちと連携し、4養蜂組合で構成されるCODAPI(養蜂組合連盟)の組織強化、販売力強化に尽力する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 集出荷センター、遠心分離機(手動)、デキャンター、屈折光度計(糖度計)、重量計、採蜜用機材

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 組合長(30歳代 男性)
 組合員(20~60歳代 男性)

5) 業務使用言語
 ● スペイン語 ()
 ○ その他 (グアラニー語)

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 ・性別 男性 性別理由: 組合員全てが男性であるため
 学歴理由:
 ・経験 実務経験 2年以上 経験理由: 指導する立場であるため
 ・小型自動二輪以上 理由: 巡回指導に必須
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車		N	x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況 気候(亜熱帯) 気温(0~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 2 月 10 日

要請番号(JL 012 - 10 - A - 16)

調査者名: 田中 智穂

国名	職種 / 指導科目 (コード 1402)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
フィリ ピン	職種 家畜飼育	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 3
	指導科目			2	22 / 4
	職種(英) Animal Husbandry 指導科目(英)			3	23 / 1

プログラム番号・名 0120000000039 プロジェクト名
 生計向上プログラム(生計手段の強化・多様化)

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国家経済開発庁 ボランティア調整局 (受入機関名)(英語) NEDA-PNVSCA
	2) 配属先名 (日本語) 農業省畜産局国家家畜人工授精センター (英語) National Artificial Insemination breeding center (NABC)
	3) 任地 マニラ首都圏ケソン市 首都(マニラ首都圏)から 北東 方向 20 Km 主要都市(マカティ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同センターは牛の人工授精技術普及のため、国内全地域の獣医事務所等を管轄し人工授精技術者育成、モニタリング、講習会、人工授精用液体窒素の生産と全国への供給を実施している。フィリピンでは協力隊チーム派遣「家畜人工授精計画」(1998年終了)を当センターを含め複数のサイトで実施、人工授精技術の普及を推進している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同センターではフィリピン全土の獣医事務所等で業務を行う人工授精師の技術向上のためのトレーニング及び人工授精データ管理を行っている。前2代の家畜飼育隊員は、フィリピン政府の事業である「国家人工授精計画」に協力し、全土から人工授精データを収集し、データ分析及びデータの各地へのフィードバックについて支援を行ってきた。データ数を増やし、データの精度を向上させ、より適切なフィードバックを行うことを通じて、各地の人工授精師の人工授精技術のさらなる向上及び牛の個体識別管理、優良系統の育成を図るために継続した隊員支援が必要とされる。		
	2) 期待される具体的業務内容 NABCの職員と協力し以下の活動を行う(コンピュータソフト開発などの知識・経験は不要) 1.開発されたデータ収集システムのフィリピン各地での使用率を上げるために各地を訪問しワークショップを実施する。 2.各地から集まるデータの分析、及びフィードバックを支援する。各地獣医事務所等を訪問し、分析結果をもとに人工授精師に適切な人工授精技術を指導する。 3.個体識別システム確立のサポートとして、現場で肉牛に耳標を装着し、個体のデータ収集法の指導を行う。 データ:月齢及び出世時体重、生体重、屠体体重 データ収集システム:Excel(ヒポッドテーブル)及びAccess		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ(英語版Windows OS)、データ収集システム(Excel)、インターネット環境、ファックス		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 畜産局スタッフ 女性 50代 国家人工授精計画担当職員 男性 30代 その他各地獣医事務所等人工授精師 約300名	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (タガログ語)	6) 選考指定言語 ☒ 英語 (レベル:) ☐ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	・学歴 大卒 畜産学	学歴理由: 人工授精、育種関連の知識が必要のため
	・経験 実務経験 2年以上	経験理由: 人工授精師に技術指導するため
	・家畜人工授精師	理由: 牛の人工授精技術が必要のため
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯性) 気温(20-35℃位) 電気(☒安定 ☐不安定 ☐なし) 水道(☒安定 ☐不安定 ☐なし)
	電話(☒インターネット可 ☒通話可 ☐不良 ☐なし)

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 12 月 20 日

要請番号(JL 060 - 10- A - 09)		調査者名: 小澤 重久				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ネパール	職種 家畜飼育 (コード 1402)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Animal Husbandry 指導科目(英)			2	22 / 4	
	3	23 / 1				
プログラム番号・名 0600000000010		プロジェクト名				
農業農村開発プログラム						
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 農業協同組合省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Co-opretative					
	2) 配属先名 (日本語) 国立家畜改良センター (英語) National Livestock Breeding Center					
	3) 任地 ポカラ市 首都(カトマンズ)から 南西 方向 200 Km 主要都市(カトマンズ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は同国唯一の家畜改良機関で、58年に首都に設立され、01年にADBローンにより現在地に移転した。国内2か所に支所を持ち、家畜改良を目的とした人工授精用凍結精液の生産及び配布を行っている。年間予算は約1,440万円で、これまで畜産局への専門家派遣のほか協力隊数名の派遣実績がある。日本のODAにより、液体窒素プラントも供与されており、さらに2009年度に新しい自動精液充填機も導入された。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先は現在、全国的に人工授精による家畜改良プロジェクトを実施している。配属先が生産する凍結精液による人工授精実施数は毎年増加し、昨年度はウシ約6万頭、水牛約1万5千頭(全体に占める人工授精の割合は水牛でわずか数%、ウシは11%)で、今後も需要は伸びるものと思われるが、凍結精液製造-輸送-使用の過程の中で品質低下が課題となっている(受精率51%)。配属先は、凍結精液の製造、配布の他、併設する研修施設において全国の人工授精技術者や農民を対象にした研修も行っており、凍結精液の製造技術のみならず取り扱い技術を普及するためにも効果的であるため、今回の要請にいたった。					
	2) 期待される具体的業務内容 以下の配属先の活動に関して支援を行う: 1. 凍結精液の品質管理業務 2. 飼育センターの牛の管理 3. 搾乳と品質管理 4. 飼育センターのデータ管理・分析					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 オートクレーブ、恒温器、分光光度計、ウォーターバス、クーリングチャンバー(FHK)、精液凍結器(FHK)、顕微鏡、自動精液充填機(IMV)、乾熱滅菌器2種、スライドウォーマー、インクジェットプリンタ等					
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 畜産開発オフィサー(獣医師、男性)1名 テクニシャン(男性)2名 ジュニア・テクニシャン(男性)2名		5) 業務使用言語 ● ネパール語 () ○ ()		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)	
	資格条件 条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: ・学歴 大卒 畜産学 学歴理由: 家畜飼育従事するため 経験理由: ・家畜人工授精師 理由: 指導上、必要な知見 理由:					
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度		
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車				×		
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)						
概況	気候(亜熱帯) 気温(5-35℃位)		電気(□安定 ☑不安定 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)			
地域	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)					

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 12 月 15 日

要請番号(JL 324 - 10 - A - 12)

調査者名: 森田 音佳

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
パラグアイ	職種 家畜飼育 (コード 1402)	○新規 ○交替 2 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Animal Husbandry			2	22 / 4	
指導科目(英)	3	23 / 1				

プログラム番号・名 3240000000010
小農自立化支援

プロジェクト名 南東部小農協強化ボランティアプロジェクト

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) NGO オニオンディベパ協同組合 (受入機関名)(英語) NGO Multiactive Cooperative Oñondivepa Limited.
	2) 配属先名 (日本語) NGO オニオンディベパ協同組合 (英語) NGO Multiactive Cooperative Oñondivepa Limited.
	3) 任地 イタプア県マリア・アウシリアドーラ市 首都(アスンシオン)から 南東 方向 500 Km 主要都市(エンカルナシオン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同組合は、1991年設立の農産物生産・販売への支援、資金融資、穀物集出荷、スーパー経営等を行う農協で、組合登録者数は約400名で、主要取扱物は大豆、トウモロコシ、ヒマワリ、小麦などの穀類である。JICA南東部小農協強化プロジェクト(2009年12月まで)の対象農協として選抜され、組合組織強化等の支援が行われる他、JOCV1名(家畜飼育)が活動中、1名(村落開発)が赴任予定(2010年2月)。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICA南東部小農協強化プロジェクトの対象農協であるオニオンディベパ協同組合は、大豆等の穀物が主産物であるが、経営規模の小さな組合員は穀物生産のみでは採算が取れない状況にある。同プロジェクトでは各小農を対象とした営農計画を策定することにより、産物の多様化を図り、それぞれの小農に適したより商品価値の高い代替作物を選定し、数カ年計画で安定した農業経営が可能となるよう支援を行っている。畜産物の生産性強化も重要であり、現在、活動中の家畜飼育隊員は衛生的なエコ豚舎の普及等を進めているが、これに加えて牛の人工授精プロジェクトが開始されようとしており、継続した畜産分野での支援が必要とされている。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 牛、ブタ、鶏などの家畜に関する基本的な飼育管理方法、衛生管理方法について支援を行なう。 2. 牛の人工授精の普及を図る。特に現地の人工授精師の育成および技術レベル向上を図るための支援・助言を行う。 3. 土着菌による発酵床豚舎の普及を行う。 4. 組合が行っている農産物定期市の開催への支援を行う。 5. 同配属先の村落開発普及員とともに小農支援のための講習会開催等を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 組合長(40歳代・男性)、組合幹部(40~50歳代 男性数名)、C/P1名(20歳代・男性)、組合職員6名(20歳代・男女)、指導対象小農家約100家族(10~50歳代・男女)	5) 業務使用言語 ◎ スペイン語 () ○ その他 (グアラニー語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由:	
	・経験 社会経験 2年以上 ・家畜人工授精師 ・小型自動二輪以上	経験理由: 幅広い年齢層を対象とするため。 理由: 牛の人工授精業務を行うため。 理由: 農家巡回に必要なため。

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輦 ◎単車 ○自転車 農家巡回に必要なため。		N	×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(亜熱帯) 気温(0~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	

平成 22 年度春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○ESV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 6 月 21 日

要請番号(JL 524 - 10- A - 18)

調査者名: 木下 秀俊

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
マラウイ	職種 家畜飼育 (コード 1402)	○新規 ●交替 5 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目			1	22 / 3
	職種(英) Animal Husbandry 指導科目(英)			2	22 / 4
			3	23 / 1	年 月 日から

プログラム番号・名 5240000000005 プロジェクト名
 農村生計向上プログラム

配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 農業食糧安全保障省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Food Security
	2)配属先名 (日本語) ムズズ農業開発局 (英語) Mzuzu Agricultural Development Division
	3)任地 ムジンバ県ムズズ市 首都(リロングウェ)から 北 方向 370 Km 主要都市(ムズズ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農業食糧安全保障省は全国を8地域に分け、それぞれに農業開発局(ADD)を設置している。ムズズ農業開発局は管轄内の下部組織である県農業開発事務所(DADO)や普及所(EPA)を指揮しながら農業分野全般の事業を行っている。外国の援助やマラウイ国内のNGOが様々な形で関わっているが、配属部署である畜産課への直接的な援助はない。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 牛乳消費量の半分を輸入に頼っているマラウイでは酪農の振興が大きな課題となっており、牛の生産性の向上のために人工授精の普及が期待されている。ムズズ農業開発局管内には30人以上の人工授精師がいるが、凍結精液や液体窒素の配布体制の不備、機材不足などの理由で人工授精を十分に行っていない授精師が多い。2006年にマラウイ政府とJICAはボランティアによる農民人工授精師養成計画の実施に合意し、5年間に全国で86人の農民人工授精師を養成し、人工授精事業の実施体制の強化と現場における人工授精師の支援を計画しており、要請はこの計画に関連して出されている。		
	2)期待される具体的業務内容 「農民人工授精師養成計画」に準じて、フィールド調整員、関連隊員などと協力して主に次の業務を行う 1. 人工授精師に技術的な支援をする 2. 人工授精事業の管理運営を支援する 3. 人工授精研修と妊娠鑑定研修の講義・実習において、マラウイ人講師を補佐する 4. プロジェクトに関連する報告書を提出する 5. 農家を訪問し、人工授精の普及、定着にむけた活動と飼養管理の助言をする		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 凍結精液保管用液体窒素保管器、ストロー精液注入器など		
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 畜産課職員は男性5名。主な同僚は人工授精調整員で40才代。指導対象として予想される農民人工授精師の技術レベルは様々である。	5)業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (トウンバカ語)	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由:	
	経験理由:	
	・家畜人工授精師	理由: 人工授精研修において指導者となるため
	・小型自動二輪以上	理由: 農家への巡回指導が必要なため

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輛 ●単車 ○自転車 農村への巡回指導の移動手段として必要		P	x
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)			
概地況	気候(サバンナ) 気温(5~30℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)		

平成 22 年度春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 3 月 31 日

要請番号(JL 524 - 10- A - 19)

調査者名: 木下 秀俊

国名	職種/指導科目 (コード 1402)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マラウイ	職種 家畜飼育	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 3
	指導科目			2	22 / 4
	職種(英) Animal Husbandry			3	23 / 1
	指導科目(英)				年 月 日 から

プログラム番号・名: 食糧安全保障プログラム
 プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) 農業食糧安全保障省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Food Security

2) 配属先名 (日本語) チョロ県農業開発事務所
 (英語) Thyolo District Agriculture Development Office

3) 任地 チョロ県
 首都(リロングウェ)から 南 方向 350 Km
 主要都市(ブランタイヤ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 農業食糧安全保障省は全国を8地域に分け農業開発局を設置している。チョロ県農業開発事務所は管内の普及所職員を通じて、県内の作物、畜産、灌漑、食品加工など農業分野全体の業務を行っている。年間予算は1300万円。配属先への直接的な外国の援助は無いが、国際機関やNGOなどが様々な形で県内の農家を支援しており配属先も関係している。また果樹のJICAボランティア要請が出ている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 国民1人あたりの牛乳消費量は年間5リットルで近隣諸国の3分の1程度であり、牛乳消費量の半分を輸入に頼っているため、酪農の振興が大きな課題となっている。チョロ県は牛乳生産の盛んな県ではあるが、小規模農家における乳牛の飼養管理技術は一般的に未熟である。直接の前任者ではないが、管内の酪農組合にいた家畜飼育ボランティアは、農家を集めての飼養管理講習会の開催、チーズやヨーグルト製造への協力、農民人工授精師への支援、人工授精研修への協力などの活動を行った。

2) 期待される具体的業務内容
 1. 農家を巡回し乳牛の飼養管理(給餌、牧草、乾草、サイレージ、牛舎衛生、記録など)について助言する
 2. 乳牛の飼養管理全般(給餌、牧草、乾草、サイレージ、牛舎衛生、記録など)についての講習会を開催する
 3. 牛の人工授精業務を支援する
 4. 人工授精研修と妊娠診断研修の講義、実習において、マラウイ人講師を補佐する
 5. 「農民人工授精師養成計画」プロジェクトのボランティアに準じて、関連隊員などと協力して活動する

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 特になし

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 県農業開発事務所長 男性 50歳代 畜産課職員は普及所を含めて男性6名 30歳代-50歳代。同僚は畜産の一般的な知識と指導経験がある。指導対象となる小規模農家の多くの技術レベルは初歩的である。	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (チェワ語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	--	---

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由:
 経験理由:

・家畜人工授精師 理由: 人工授精研修において指導者となるため
 ・小型自動二輪以上 理由: 農家への巡回指導が必要のため

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車 農家への巡回指導が必要なため		P	x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(サバンナ) 気温(10~30℃位) 電気(□安定 不安定 □なし)
 況域 電話(インターネット可 通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 不安定 □なし)

平成 22 年度春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 3 月 12 日

調査者名: 木下 秀俊

要請番号(JL 524 - 10- A - 20)				
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期
マラウイ	職種 家畜飼育 (コード 1402)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV
	指導科目			1 22 / 3
	職種(英) Animal Husbandry 指導科目(英)			2 22 / 4
				3 23 / 1
プログラム番号・名 食糧安全保障プログラム		プロジェクト名		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 農業食糧安全保障省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Food Security			
	2) 配属先名 (日本語) カスング農業開発局 (英語) Kasungu Agriculture Development Division			
	3) 任地 カスング県カスング 首都(リロングウェ)から 北 方向 125 Km 主要都市(カスング)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農業食糧安全保障省は全国を8地域に分け、それぞれに農業開発局(ADD)を設置している。カスング農業開発局は管轄内の下部組織である県農業開発事務所(DADO)や普及所(EPA)を指揮しながら農業分野全般の事業を行っている。カスング地域はたばこやとうもろこしなどの生産が盛んである。外国の援助やマラウイ国内のNGOが様々な形で関わっているが、配属部署である畜産課への直接的な援助はない。			
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 牛乳消費量の半分を輸入に頼っているマラウイでは酪農の振興が大きな課題となっており、牛の生産性向上のために人工授精の普及が期待されている。カスング農業開発局管内には30人ほどの人工授精師がいるが、凍結精液や液体窒素の配布体制の不備、機材不足などの理由で人工授精を実際に行っている授精師は少ない。2006年にマラウイ政府とJICAが合意したボランティアによる「農民人工授精師養成計画(5年間に全国で86人の農民人工授精師を養成し、人工授精事業の実施体制の強化と現場における人工授精師への支援を目的とする)」が進行中であり、この要請は当計画に関連して出されている。			
	2) 期待される具体的業務内容 農民人工授精師養成計画に準じて、フィールド調整員、関連隊員などと協力して主に次のような業務を行う。 1. 人工授精師に技術的な支援をする 2. 人工授精事業の管理運営を支援する 3. 人工授精研修と妊娠診断研修の講義、実習において、マラウイ人講師を補佐する 4. プロジェクトに関連する報告書を提出する 5. 農家を訪問し、人工授精の普及、定着に向けた活動と飼養管理の助言をする			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 凍結精液保管用液体窒素保管器、ストロー精液注入器			
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 畜産課職員は男性3名、女性1名。主な同僚は酪農担当者で男性20代。指導対象として予想される配属先周辺にいる数名の農民人工授精師は長期間活動していないため技術レベルは低い。	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (チェワ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: 経歴理由: ・家畜人工授精師 理由: 人工授精研修において指導者となるため ・小型自動二輪以上 理由: 農家への巡回指導が必要なため			
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車 農家への巡回指導が必要なため			P	×
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)				
概地 況域	気候(サバンナ) 気温(10~30℃位) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)	

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 12 月 23 日

要請番号(JL 563 - 10- A - 03)	調査者名: 古川佳恵
-----------------------------	------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ブルキナ ファソ	職種 家畜飼育 指導科目 (コード 1402)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Animal Husbandry 指導科目(英)			1 22 / 4	年 月 から
				2 23 / 1	
				3 /	

プログラム番号・名 5630000000003 プロジェクト名 農業・農村開発プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 動物資源省
 (受入機関名)(英語) Ministry of animal resources

2) 配属先名 (日本語) ブクリバ県局
 (英語) Bougouriba Provincial Directorate

3) 任地 ブクリバ県ジェブグ市
 首都(ワガドゥグ)から 南西 方向 302 Km
 主要都市(ボボ・デュラソ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 県内の家畜飼育の改善に向けた技術指導や家畜の生産管理、また屠殺場の衛生管理や家畜の伝染病対策等による家畜・食肉の安全・衛生管理を行う。管轄する範囲が広いこともあり、慢性的に人材・予算不足の問題を抱える。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 同地域は大半の住民は農業従事者であり家畜飼育を副収入源として行っている。しかし、伝統的な飼育方法のため利潤は低く、収入は不安定である。そのため、地域の家畜飼育方法を改善し収入向上への支援ができる人材が必要とされている。(配属先は慢性的な予算不足もあり、適切な人材が確保できていない)
 また、同地域では道路の幹線化により近隣諸国の交通の要所となることに伴ない食肉の需要が高まることが予測されている。そのため、家畜飼育方法の改善により安定した食肉の供給が期待されている。前任者は、村落部の現状調査を行い、サイレージの作製や家畜糞尿を使った堆肥作り等の活動を開始している。

2) 期待される具体的業務内容
 ・飼料の確保・改善(牛・豚・山羊・羊・鶏等)
 ・乾期のサイレージの作製・普及
 ・予防接種の啓発支援
 ・家畜糞尿を利用した堆肥作製の普及

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 特に無し
 対象動物:牛・豚・山羊・羊・鶏・ホロホロ鳥

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 県局長(男性・40歳代・獣医師)
 獣医師(男性・30歳代)

5) 業務使用言語
 ● フランス語 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由: _____
 学歴理由: _____
 経験理由: _____
 ・小型自動二輪以上 理由: 巡回指導に必要
 理由: _____

活動用交通手段の必要性

●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車

巡回指導が必要

研修等 形態 現職教員特別参加制度

◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域

気候(スーダン) 気温(15~40℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 22 年 1 月 6 日

要請番号(JL 551 - 10- A - 06)	調査者名: 名村 欣哉
-----------------------------	-------------

国名	職種/指導科目 (コード 1403)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ザンビア	職種 獣医・衛生	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	/
	職種(英) Veterinary Medicine and Hygiene 指導科目(英)			3	/

プログラム番号・名 5510000000009 プロジェクト名 農業生産拡大支援プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 農業協同組合省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Cooperative
	2) 配属先名 (日本語) 天然資源開発短大 (英語) Natural Resources Development College
	3) 任地 ルサカ州 ルサカ 首都(ルカサ)から 東 方向 12 Km 主要都市(ルサカ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1964年設立の政府系の農業短期大学。3年制で、農業経営、畜産学、作物学、農業教育、農業工学、漁業、食品栄養学、水工学の8つの学科が運営されている。講師数約50名、総スタッフ数約150名。生徒数約450名。生徒の実習および自立運営のために約500haの土地を所有し、作物の栽培、家畜の飼育などが行われ、得られた利益は学校の運営資金に当てられている。US\$1,053,070(2010年度)

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 活動先となる畜産学科には、畜産の経験を持つ講師は多いものの、獣医として働けるものはほとんどいない。特に獣医診療所(Veterinary clinic)は施設があるものの、ほとんど機能していない状態である。そこで家畜飼育または、家畜衛生の講義を受け持ちつつ、同診療所を機能させることができる人材が求められている。さらに教育のための適切な家畜管理を維持すべく衛生管理等のアドバイスを行う。前任者は獣医・衛生隊員として、理論を中心とした講義を受け持っている。		
	2) 期待される具体的業務内容 ①家畜飼育または家畜衛生に関する講義・実習を行う。 ②獣医診療所(Veterinary clinic)の運営を行う。 ③附属農場における衛生管理等のアドバイスを行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 薬品、手術器具(メス、針等)、養鶏(ブロイラー約1000羽、レイヤー約700羽)、養豚(約80匹)、乳牛(約40頭)、肉牛(約50頭)他、ウサギ、七面鳥、ヤギ等		

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
	・学歴 大卒 獣医学	学歴理由: 大学教員として指導するため最低限必要
	・獣医師	経験理由:
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況	気候(サバンナ) 気温(5-35℃位)	電気(□安定 ●不安定 □なし)
地域	電話(●インターネット可 ●通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 ●不安定 □なし)

平成 22 年度春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 1 月 5 日

要請番号(JL 012 - 10- A- 02)

調査者名: 田中 智穂

国名	職種/指導科目 (コード 1503)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
フィリ ピン	職種 村落開発普及員	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 4
	指導科目			2	23 / 1
	職種(英) Rural Community Development			3	/
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 _____ プロジェクト名 _____

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国家経済開発庁ーボランティア調整局 (受入機関名)(英語) NEDA-PNVSCA
	2) 配属先名 (日本語) メルセデス町役場計画開発事務所 (英語) Municipal Office of Mercedes, Municipal Planning and Development Office
	3) 任地 カマリネス・ノルテ州メルセデス町 首都(マニラ)から 南東 方向 250 Km 主要都市(ダエット)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.25 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) メルセデス町は人口42千人、26の村(バラングイ)からなる町であり、町の主要産業は漁業と農業で就業人口の70%が漁民である。計画開発事務所では漁民の生活向上をめざし、漁港改修などのインフラ整備、漁具・漁法の技術支援、水産物加工品(燻製・干物)の製品開発指導などの計画立案・実施を行っている。町役場年間予算約3千万円。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先では、地域の漁業促進のために沿岸資源管理等の技術支援・インフラ整備を行うと共に、漁民の収入向上を目指した各種プログラムを実施しているが、予算不足、人材不足、また漁民の参加意欲が低いため、効果があがっていない。そこで隊員には海沿いの村をターゲットとし、漁民の戸別訪問、生活実態調査を行い、漁民の意識・要望を明確にすることが求められている。また、調査結果に基づき、漁民に有益で漁民参加型の低予算の生計向上プログラムを立案・実施し、「町おこし」を支援することが求められている。		
	2) 期待される具体的業務内容 計画開発事務所職員と協力し、ターゲットの沿岸村に対して以下の活動を行う。 1.住民(漁民)の生活状況、及び要望を調査するための質問表を作成する。 2.住民を戸別訪問し生活調査を実施する。 3.生活調査結果を分析し、この町に合った漁民に有益かつ低予算の実行可能な生計向上プログラムを立案する。 4.住民を巻き込んだ生計向上プログラムを実施、ワークショップ開催などを通して運営を支援する。 他に派遣される同業務内容の村落開発普及員と情報交換等しながら活動を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ(英語版Windows OS)、インターネットアクセス、コピー機		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 開発計画事務所職員 計画立案担当職員 40代男性 その他関係職員 5名男性	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (タガログ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由: 大卒	学歴理由: 町役場職員が大卒のため	
	経験理由:	理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H.障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P.ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (○.現職教員特別参加制度での派遣が可能、×.現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(熱帯性) 気温(25-35℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 1 月 5 日

調査者名: 田中 智穂

要請番号 (JL 012 - 10 - A - 03)		調査者名: 田中 智穂		
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期
フィリ ピン	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			日系/短期等
				1 22 / 4 2 23 / 1 3 /
プログラム番号・名		プロジェクト名		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国家経済開発庁-ボランティア調整局 (受入機関名)(英語) NEDA-PNVSCA			
	2) 配属先名 (日本語) リバゴン町役場計画開発事務所 (英語) Municipal Office of Libagon, Municipal Planning and Development Office			
	3) 任地 南レイテ州リバゴン町 首都(マニラ)から 南東 方向 650 Km 主要都市(タクロバン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3.5 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) リバゴン町は人口14千人、14の村(バランガイ)からなる町であり、主要産業は漁業と農業で、主要農水産物は魚、米・ココナツであるが、中心地のタクロバンから距離があり農水産物をタクロバンへ流通できず、農漁業からの収入が低く(漁民平均収入600円/日)、過疎化と住民の低所得化が問題となっている。計画開発事務所ではこれらの問題を解決するために、住民の生計向上プログラムを実施。町役場年間予算約1千6百万円			
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先では、地域の農漁業促進のために、インフラ整備や住民の収入向上を目指した各種プログラムを実施しているが、予算不足及び人材不足のため、また住民の参加意欲も低いため、うまく効果があがっていない。そこで隊員には住民を戸別訪問、生活実態調査を行い、住民の意識・要望を明確にすることが求められている。また、調査結果に基づき、住民に有益で住民参加型の低予算の生計向上プログラムを立案・実施し、「町おこし」を支援することが求められている。			
	2) 期待される具体的業務内容 計画開発事務所職員と協力し、いくつかの村をターゲット村として、以下の活動を行う。 1. 住民の生活状況、及び要望を調査するための質問表を作成する。 2. 住民を戸別訪問し生活調査を実施する。 3. 生活調査結果を分析しこの町に合った住民に有益かつ低予算の実行可能な生計向上プログラムを立案する。 4. 住民を巻き込んだ生計向上プログラムを実施、ワークショップ開催などを通して運営を支援する。 他に派遣される同業務内容の村落開発普及員と情報交換等しながら活動を行う。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ(英語版Windows OS)、インターネットアクセス、コピー機			
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 開発計画事務所職員 計画立案担当職員 40代男性 技術担当エンジニア 40代男性		5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (セブアノ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: ・学歴 大卒 学歴理由: 町役場職員が大卒のため 経験理由: 理由: 理由:			
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○ 有 ● 無 ○ 車輦 ○ 単車 ○ 自転車				x
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)				
概地 況域	気候(熱帯性) 気温(25-35℃位)		電気(□ 安定 ☑ 不安定 □ なし)	水道(☑ 安定 □ 不安定 □ なし)
	電話(☑ インターネット可 ☑ 通話可 □ 不良 □ なし)			



平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 1 月 5 日

要請番号(JL 012 - 10- A - 04)	調査者名: 田中 智穂
-----------------------------	-------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
フィリ ピン	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 4	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development			2	23 / 1	
指導科目(英)	3	/				
プログラム番号・名		プロジェクト名				

1) 受入省庁名(日本語) 国家経済開発庁ーボランティア調整局
 (受入機関名)(英語) NEDA-PNVSCA

2) 配属先名 (日本語) ブラン町役場農業事務所
 (英語) Municipal Office of Bulan, Municipal Agriculture Office

3) 任地 ソルソゴン州ブラン町
 首都(マニラ)から 南東 方向 400 Km
 主要都市(ソルソゴン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 ブラン町は人口98千人、63の村(バランガイ)からなる町であり、そのうち沿岸村は15である。町の主要産業は漁業と農業で、主要農水産物は米・ココナツ・魚・魚干物である。沿岸部の村は交通も不便で貧困が激しく、漁獲量を増やすための違法漁業(ダイナマイト漁)が行われている。農業事務所では違法漁業の防止のために、沿岸部パトロールや漁民への意識改革セミナー等を実施している。町役場年間予算約6千万円

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 同町の沿岸15村のうち特に貧困の激しい8村は、町の中心から陸路でのアクセスすることが難しく(道路が無い)、主な交通手段は船(モーターボート)である。この地区の住民の主な収入手段は小規模漁業のみであるが、乱獲や温暖化の影響で漁獲量が減っている中、収入を上げるために、止むを得ずダイナマイトを使った違法漁業をする漁民もいる。この問題を解決するために、漁民が違法漁業に頼らずに、一定の収入を得られるようになることを目指した生活向上プログラム・副収入プログラムの立案・実施への協力が隊員には求められている。

2) 期待される具体的業務内容
 農業事務所職員と協力し沿岸部8村で漁民に対し以下の活動を行う。
 1.生活状況・要望調査用の質問表作成、直接戸別訪問し生活調査を実施。調査結果を分析して漁民が違法漁業に頼らずに、一定の小額副収入を得られる実行可能な生計向上・副収入プログラムを立案する。
 2.漁民参加型生計向上・副収入プログラムを実施する。ワークショップやトレーニング実施等を通してプログラム運営を支援する。
 隊員は違法漁業に関する取締りや意識改革セミナーは配属先スタッフが実施し隊員は担当しない。また、他州に派遣される同業務内容の村落開発普及員と情報交換等しながら活動を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 コンピュータ(英語版Windows OS)、インターネットアクセス、コピー機、ファックス、移動用モーターボート、ライフジャケット

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 町役場職員
 沿岸町担当職員 20代女性
 農業普及員 40代男性
 ボート運転手

5) 業務使用言語
 ● 英語 ()
 ○ その他 (ピコラノ語)

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・性別 男性 性別理由: 貧困漁村にボートで通う必要があるため

・学歴 大卒 学歴理由: 町役場職員が大卒のため

経験理由: 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (●:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(熱帯性) 気温(25-35℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 況域 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)

平成 22 年度春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期(●JV ○日青 ○SV ○ESV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 22 年 1 月 5 日

要請番号(JL 012 - 10- A - 05)

調査者名: 田中 智穂

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
フィリ ピン	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 4	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development			2	23 / 1	
指導科目(英)	3	/				

プログラム番号・名	プロジェクト名
-----------	---------

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国家経済開発庁-ボランティア調整局 (受入機関名)(英語) NEDA-PNVSCA
	2) 配属先名 (日本語) グバット町役場農業事務所 (英語) Municipal Office of Gubat, Municipal Agriculture Office
	3) 任地 ソルソゴン州グバット町 首都(マニラ)から 南東 方向 350 Km 主要都市(ソルソゴン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) グバット町は人口64千人、42の村(バラングイ)からなる町であり、町の主要産業は農業で、主要農水産物は米・ココナツ・野菜・アバカ(マニラ麻)である。農業事務所では農民の収入向上・技術向上を目指して種子の配布、新規作物の紹介等の事業を行っている。また、農民の副収入源として、アバカを使った製品(クラフト工芸品)の作成指導・製品化推進も実施している。町役場年間予算約3千万円(2010年)。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同町では2000年頃に町内のアバカ畑に病害が広がり、一時期は町の特産であるアバカ繊維生産に支障をきたしたが、農業省などの技術支援を受け病気に強いアバカ品種を導入し問題を解決した。それをきっかけに同町では、アバカ繊維を市場で販売するだけでなく、アバカ繊維で作るクラフト製品(バッグ、サンダル等)の製作を、農産品による農産品による収入以外の副収入を得る手段として農民に対して推奨し、技術指導を行ってきた。隊員に対しては、これらアバカクラフト製品の新しいデザイン考案、既存のデザインの改良、クラフト製品の販路拡大へのマーケティング支援が求められている。		
	2) 期待される具体的業務内容 農業事務所職員と協力し、アバカクラフト生産者(農民)を巡回訪問、以下の活動を行う。 1.地域のアバカクラフトの生産状況(クラフトの種類、品質等)を調査し、現状を確認する。 2.マニラ首都圏もしくは外国人観光客に販売できる魅力的な品質の新規クラフトデザインを考案し、農民に指導する。また、既存のデザインの改良も行う。 3.新規販路開拓のためのマーケティングに協力する。 4.地域のアバカクラフト生産計画の策定に協力する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ(英語版Windows OS)、インターネットアクセス、ファックス		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 農業事務所職員(11名) 農業普及員 50代女性 地域研修担当職員 40代女性	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (ピコラノ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴 大卒	学歴理由: 町役場職員が大卒のため
		経験理由:
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯性) 気温(25-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
----------	---

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 1 月 5 日

要請番号(JL 012 - 10- A- 07)

調査者名: 田中 智穂

国名	職種/指導科目 (コード 1503)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
フィリ ピン	職種 村落開発普及員	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 4
	指導科目			2	23 / 1
	職種(英) Rural Community Development			3	/
	指導科目(英)				年 月 日から

プログラム番号・名	プロジェクト名
-----------	---------

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国家経済開発庁-ボランティア調整局 (受入機関名)(英語) NEDA-PNVSCA
	2) 配属先名 (日本語) サン・ミゲル町役場計画開発事務所 (英語) Municipal Office of San Miguel, Municipal Planning and Development Office
	3) 任地 レイテ州サン・ミゲル町 首都(マニラ)から 南東 方向 500 Km 主要都市(タクロバン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.8 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) サン・ミゲル町は人口19千人、21の村(バランガイ)からなる町であり、町の主要産業は農業と漁業で、主要農水産物は米・根菜類・ココナツ・魚である。同町では住民の生活向上を目指し、橋の架け替え、業下水道整備、道路整備等のインフラ整備を行っているが、農漁民の収入向上には結びつかず、農漁民の貧困化が問題になっている(漁民の平均収入300円/日)。町役場年間予算約2千万円

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先では農漁民の貧困問題解決を目指した生計向上プログラムを実施しているが、農漁民の参加意欲が低いこともあり、うまく効果があがっていない。そこで隊員にはターゲットとする2村の住民を戸別訪問、生活実態調査を行い、農漁民の意識・要望を明確にすることが求められている。また、調査結果に基づき、農漁民に有益で、農漁民が参加しやすい参加型で低予算の生計向上プログラムを立案・実施し、「町おこし」を支援することが求められている。		
	2) 期待される具体的業務内容 計画開発事務所職員と協力し、2村をターゲット村として、以下の活動を行う。 1 農漁民の生活状況、及び要望を調査するための質問表を作成する。 2 農漁民を戸別訪問し生活調査を実施する。 3 生活調査結果を分析し、この町に合った、農漁民に有益でかつ低予算の実行可能な生活向上プログラムを立案する。 4 農漁民を巻き込んだ生計向上プログラムを実施、ワークショップ開催などを通して運営を支援する。 他に派遣される同業務内容の村落開発普及員と情報交換等しながら活動を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ(英語版Windows OS)、ファックス機		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 計画開発事務所職員 40代 男性 農業事務所農業普及員 50代 男性	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (ワライワライ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴 大卒	学歴理由・町役場職員が大卒のため
	経験理由:	
	理由:	
	理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯性) 気温(25-35℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 1 月 7 日

要請番号(JL 027 - 10 - A - 02)

調査者名: 岩崎弥生

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ベトナム	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development			2	22 / 4	
指導科目(英)	3	23 / 1				

プログラム番号・名 0270000000031 プロジェクト名
メコンデルタ地域開発プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) カマウ省人民委員会 (受入機関名)(英語) People Committee of Ca Mau province
	2) 配属先名 (日本語) 農業農村開発局 (英語) Department of Agriculture and Rural Development of Ca Mau province
	3) 任地 カマウ省カマウ市 首都(ハノイ)から 南 方向 2000 Km 主要都市(ホーチミン)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 主な事業内容は、次のようなものである。 ①農業・水産業における生産指導 ②植林・森林管理 ③灌漑施設工事 ④住民の住宅地区再編成 ⑤農村開発 年間予算は、約22万USD。外国からの援助は、現在JICAからのみ。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) カマウ省ウミンハ地区で2002年3月に発生した大規模な森林火災は約6,000ヘクタールの森林を焼失し、人々の生活・生計に大きなダメージを与えた。同地区は農業に不適な酸性硫酸塩土壌が広く分布しており、メラルーカが限られた産物の1つとなっている。JICAは2004年から3年間にわたる「森林火災跡地復旧計画」等を通じて支援を行ってきたが、メラルーカ材は安値で販売され住民の所得は依然低く、森林資源を有効に活用し所得向上に繋げていくための取り組みが求められている。また過去に起こったような森林火災を未然に防ぎ、森林資源を持続的に保全していくことも重要な課題となっているためボランティアの要請となった。		
	2) 期待される具体的業務内容 農業農村開発省に派遣されている地域開発アドバイザー(専門家)と協力しながら、以下の活動を行う。 ①森林資源を活用した所得向上にかかる支援・・・カマウ省には約39,000haのメラルーカ林がある。森林公社や世帯レベルにおけるメラルーカの造林状況、販売等の実態を調査し、それらを所得向上に繋げていくための取り組みを支援する。 ②森林火災予防や森林保全に関する意識啓発活動・・・「森林火災跡地コミュニティ開発支援計画」で整備した森林火災監視ステーションを活用した森林火災予防、森林保全にかかる意識啓発・環境教育プログラムの実施を支援する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、プリンター、デジタルカメラ		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 森林検査分野従業者 35名 林業分野従業者 13名 農村関係従業者15名	5) 業務使用言語 ● ベトナム語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	・学歴 大卒 農学	学歴理由: 配属先のスタッフとして必須
	・経験 実務経験 2年以上	経験理由: 活動上必須
		理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車 自転車で活動可能であるが、単車があれば範囲が広がる期待がある。			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 況 域	気候(亜熱帯気候) 気温(25~35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
-------------	--



平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 1 月 7 日

要請番号(JL 027 - 10 - A - 03)

調査者名: 岩崎弥生

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ベトナム	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development			2	22 / 4	
指導科目(英)	3	23 / 1				

プログラム番号・名 0270000000031 プロジェクト名
 マンデルタ地域開発プログラム

1) 受入省庁名(日本語) カマウ省人民委員会
 (受入機関名)(英語) People Committee of Ca Mau province

2) 配属先名 (日本語) 農業農村開発局
 (英語) Department of Agriculture and Rural Development of Ca Mau province

3) 任地 カマウ省カマウ市
 首都(ハノイ)から 南 方向 2000 Km
 主要都市(ホーチミン)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 主な事業内容は、次のようなものである。
 ①農業・水産業における生産指導 ②植林・森林管理 ③灌漑施設工事 ④住民の住宅地区再編成 ⑤農村開発
 年間予算は、約22万USD。外国からの援助は、JICAからのみ。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 カマウ省ウミンハ地区で2002年3月に発生した大規模な森林火災は約6,000ヘクタールの森林を焼失し、人々の生活・生計に大きなダメージを与えた。同地区は農業に不適な酸性硫酸塩土壌が広く分布しており、メラルーカに限られた産物の1つとなっている。JICAは2004年から3年間にわたる「森林火災跡地復旧計画」等を通じて支援を行ってきたが、メラルーカは収穫までに最短でも7~8年の歳月を要することから、安定した収入を得ていくためには技術協力にて実施した複合経営を含む農業を中心とした収入源の多様化や、住民のニーズに対応した技術指導が必要であるためボランティアの要請となった。

2) 期待される具体的業務内容
 農業農村開発省に派遣されている地域開発アドバイザー(専門家)と協力しながら、以下の活動を行う。
 ①農村調査、社会調査等を実施し、ウミンハ地区の農村が抱える問題点を整理し、その解決や生計向上に向けた提言、計画づくりを行う。
 ②カマウ省農業普及センターと連携し、過去の技術協力で実施した農業複合経営の技術を普及していくための研修やトレーニングプログラムの企画・運営を支援する。
 ③村落ごとの農業普及のための住民組織の設立と運営を支援し、コミュニティ内の農業技術・知識の共有化を図る。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 パソコン、プリンター、デジタルカメラ

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 森林検査分野従業者 35名
 林業分野従業者 13名
 農村関係従業者15名

5) 業務使用言語
 ● ベトナム語
 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由: 配属先のスタッフとして必須
 学歴 大卒 農学
 経験理由: 活動上必須
 経験 実務経験 2年以上
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性

●有 ○無 ○車輜 ●単車 ○自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

○ 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域況 気候(亜熱帯気候) 気温(25~35℃位) 電気(□安定 不安定 □なし)
 電話(インターネット可 通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 不安定 □なし)

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 12 月 20 日

要請番号(JL 051 - 10- A - 10)

調査者名: 高田 真砂子

国名	職種/指導科目 (コード 1503)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
バングラ デシュ	職種 村落開発普及員 指導科目 村落開発普及	●新規	●2年	1	22 / 3
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英) Rural Community Development	○交替	○1年	2	22 / 4
		代目	○ヶ月	3	23 / 1

プログラム番号・名 農業農村開発プログラム
 プロジェクト名

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 地方自治・農村開発・協同組合省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government, Rural Development & Cooperatives
	2) 配属先名 (日本語) 地方自治技術局郡事務所 (英語) Local Government Engineering Department (LGED) Upazila Office
	3) 任地 ジョソール県ショドール郡 首都(ダッカ)から 南西 方向 273 Km 主要都市(ダッカ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 6.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 全人口の3分の2が農村部に居住する当国の農村インフラ整備実施機関として、LGEDは農村道路、灌漑施設村落部市場等の整備に取り組んでいる。ADB、GTZ、KfW支援による農村部インフラ改善事業やJICAも支援する「小規模水資源開発事業」が全国展開中である。JICAはLGED本部に専門家派遣及び「農村開発技術センター機能強化計画」事業を実施。また、21年度からは「南西部農村総合開発」事業が開始される。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICAはLGEDに対し長年多くの支援をしてきた。上層部には日本で研修を受けた職員も数多い。現在本部に政策アドバイザー型専門家が派遣され、調査団も多く送り込んでいる。LGEDには優秀な技術者が揃い、事業実施能力は高く評価されているが、農村部での社会開発、地域住民参加促進のための人材や技術が不足し、この分野の能力開発が課題である。多くのドナーが支援して住民組織組合作りや女性の市場活動参加促進などを進めているが、郡レベルでの人材は限られている。そんな中、LGEDの郡事務所に唯一配属されている地域開発職員(CO)を支援し、住民組合活動のファシリテートや研修実施促進を行うJOCVが要請されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・LGED郡事務所に社会開発・地域住民参加促進のために配属されているコミュニティオーガナイザー(CO)と共に郡事務所 所で実施中のインフラ整備事業のモニタリング、実施促進を行う。 ・LGEDによって建設された農村部道路、小規模灌漑施設、郡市場等を住民参加により運営管理することを主な目的で組織化されている住民組合を対象に、COやその他の郡事務所スタッフと共に活動のファシリテートやアドバイスを する。 ・住民組合員の生活向上のための研修プログラムの選定と実施。 ・インフラ設備の活用者(組合員、非組合員両方)への運営管理プロセスに対する理解促進のための活動。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特定されていない。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 上司一地方自治技術局郡事務所長(ウパジラエンジニア) 同僚一コミュニティオーガナイザー(郡事務所職員)	5) 業務使用言語 ● ベンガル語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (ハル:) □ (ハル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別	女性	性別理由:
			学歴理由:
			経験理由:
	・小型自動二輪以上	理由:	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車			◎

村落住民との対話やプログラム理解のための会合に対応するため必須
 * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(亜熱帯モンスーン) 気温(10~40℃位)	電気(☐安定 ☑不安定 ☐なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし)	水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 12 月 20 日

要請番号(JL 051 - 10 - A - 11)

調査者名: 高田 真砂子

国名	職種/指導科目 (コード 1503)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
バングラ デシュ	職種 村落開発普及員 指導科目 村落開発普及	●新規	●2年	1	22 / 3
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英) Rural Community Development	○交替	○1年	2	22 / 4
		代目	○ヶ月	3	23 / 1

プログラム番号・名: 農業農村開発プログラム
 プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) 地方自治・農村開発・協同組合省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government, Rural Development & Cooperatives

2) 配属先名 (日本語) 地方自治技術局郡事務所
 (英語) Local Government Engineering Department (LGED) Upazila Office

3) 任地 ジョソール県シャルシャ郡
 首都(ダッカ)から 南西 方向 320 Km
 主要都市(ダッカ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 7 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 全人口の3分の2が農村部に居住する当国の農村インフラ整備実施機関としてLGEDは農村道路、灌漑施設村落部市場等の整備に取り組んでいる。ADB,GTZ,KPW支援による農村部インフラ改善事業やJICAも支援する「小規模水資源開発事業」が全国展開中である。JICAはLGED本部に専門家派遣及び「農村開発技術センター機能強化計画」事業を実施。また、21年度からは「南西部農村総合開発」事業が開始される。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 JICAはLGEDに対し長年多くの支援をしてきた。上層部には日本で研修を受けた職員も数多い。現在本部に政策アドバイザー型専門家が派遣され、調査団も多く送り込んでいる。LGEDには優秀な技術者が揃い、事業実施能力は高く評価されているが、農村部での社会開発、地域住民参加促進のための人材や技術が不足し、この分野の能力開発が課題である。多くのドナーが支援して住民組織組合作りや女性の市場活動参加促進などを進めているが、郡レベルでの人材は限られている。そんな中、LGEDの郡事務所に唯一配属されている地域開発職員(CO)を支援し、住民組合活動のファシリテートや研修実施促進を行うJOCVが要請されている。

2) 期待される具体的業務内容
 ・LGED郡事務所に社会開発・地域住民参加促進のために配属されているコミュニティオーガナイザー(CO)と共に郡事務所実施中のインフラ整備事業のモニタリング、実施促進を行う。
 ・LGEDによって建設された農村部道路、小規模灌漑施設、郡市場等を住民参加により運営管理することを主な目的で組織化されている住民組合を対象に、COやその他の郡事務所スタッフと共に活動のファシリテートやアドバイスをやる。
 ・住民組合員の生活向上のための研修プログラムの選定と実施。
 ・インフラ設備の活用者(組合員、非組合員両方)への運営管理プロセスに対する理解促進のための活動。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 特定されていない。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 上司一地方自治技術局郡事務所長(ウパジラエンジニア) 同僚一コミュニティオーガナイザー(郡事務所職員)	5) 業務使用言語 ● ベンガル語 () ○ ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
--	--------------------------------------	---

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 性別理由:
 学歴理由:
 経歴理由:
 ・小型自動二輪以上
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車 村落住民との対話やプログラム理解のための会合に対応するため必須			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(亜熱帯モンスーン) 気温(10~40℃位) 電気(□安定 不安定 □なし)
 況域 電話(インターネット可 通話可 □不良 □なし) 水道(安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 12 月 20 日

要請番号(JL 051 - 10- A - 12)

調査者名: 高田 真砂子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
バングラ デシュ	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目 村落開発普及	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 3
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英) Rural Community Development			2	22 / 4
				3	23 / 1

プログラム番号・名 農業農村開発プログラム
 プロジェクト名

1) 受入省庁名(日本語) 地方自治・農村開発・協同組合省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government, Rural Development & Cooperatives

2) 配属先名 (日本語) 地方自治技術局郡事務所
 (英語) Local Government Engineering Department (LGED) Upazila Office

3) 任地 ノライル県シヨドール郡
 首都(ダッカ)から 南西 方向 300 Km
 主要都市(ダッカ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 7.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 全人口の3分の2が農村部に居住する当国の農村インフラ整備実施機関として、LGEDは農村道路、灌漑施設村落部市場等の整備に取り組んでいる。ADB、GTZ、KfW支援による農村部インフラ改善事業やJICAも支援する「小規模水資源開発事業」が全国展開中である。JICAはLGED本部に専門家派遣及び「農村開発技術センター機能強化計画」事業を実施。また、21年度からは「南西部農村総合開発」事業が開始される。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 JICAはLGEDに対し長年多くの支援をしてきた。上層部には日本で研修を受けた職員も数多い。現在本部に政策アドバイザー型専門家が派遣され、調査団も多く送り込んでいる。LGEDには優秀な技術者が揃い、事業実施能力は高く評価されているが、農村部での社会開発、地域住民参加促進のための人材や技術が不足し、この分野の能力開発が課題である。多くのドナーが支援して住民組織組作りや女性の市場活動参加促進などを進めているが、郡レベルでの人材は限られている。そんな中、LGEDの郡事務所に唯一配属されている地域開発職員(CO)を支援し、住民組合活動のファシリテートや研修実施促進を行うJOCVが要請されている。

2) 期待される具体的業務内容
 ・LGED郡事務所に社会開発・地域住民参加促進のために配属されているコミュニティーオガナイザー(CO)と共に郡事務所で実施中のインフラ整備事業のモニタリング、実施促進を行う。
 ・LGEDによって建設された農村部道路、小規模灌漑施設、郡市場等を住民参加により運営管理することを主な目的で組織化されている住民組合を対象に、COやその他の郡事務所スタッフと共に活動のファシリテートやアドバイスを。・住民組合員の生活向上のための研修プログラムの選定と実施。
 ・インフラ設備の活用者(組合員、非組合員両方)への運営管理プロセスに対する理解促進のための活動

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 特定されていない。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 上司ー地方自治技術局郡事務所長(ウバジラエンジニア)
 同僚ーコミュニティーオガナイザー(郡事務所職員)

5) 業務使用言語
 ● ベンガル語
 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 性別理由:
 学歴理由:
 経歴理由:
 理由:
 理由:
 ・小型自動二輪以上

活動用交通手段の必要性
 ●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車
 研修等 形態 現職教員特別参加制度
 ◎

村落住民との対話やプログラム理解のための会合に対応するため必須
 * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域
 気候(亜熱帯モンスーン) 気温(10~40℃位) 電気(□安定 不安定 □なし)
 電話(インターネット可 通話可 □不良 □なし) 水道(安定 □不安定 □なし)



平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 12 月 20 日

要請番号(JL 051 - 10 - A - 13)

調査者名: 高田 真砂子

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
バングラ デシュ	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目 村落開発普及	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英) Rural Community Development			1 22 / 3	年 月 から
				2 22 / 4	
				3 23 / 1	

プログラム番号・名 農業農村開発プログラム
 プロジェクト名

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 地方自治・農村開発・協同組合省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government, Rural Development & Cooperatives
	2) 配属先名 (日本語) 地方自治技術局郡事務所 (英語) Local Government Engineering Department (LGED) Upazila Office
	3) 任地 ノライル県ロハガラ郡 首都(ダッカ)から 南西 方向 300 Km 主要都市(ダッカ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 7.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 全人口の3分の2が農村部に居住する当国の農村インフラ整備実施機関として、LGEDは農村道路、灌漑施設村落部市場等の整備に取り組んでいる。ADB、GTZ、KfW支援による農村部インフラ改善事業やJICAも支援する「小規模水資源開発事業」が全国展開中である。JICAはLGED本部に専門家派遣及び「農村開発技術センター機能強化計画」事業を実施。また、21年度からは「南西部農村総合開発」事業が開始される。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICAはLGEDに対し長年多くの支援をしてきた。上層部には日本で研修を受けた職員も数多い。現在本部に政策アドバイザー型専門家が派遣され、調査団も多く送り込んでいる。LGEDには優秀な技術者が揃い、事業実施能力は高く評価されているが、農村部での社会開発、地域住民参加促進のための人材や技術が不足し、この分野の能力開発が課題である。多くのドナーが支援して住民組織組合作りや女性の市場活動参加促進などを進めているが、郡レベルでの人材は限られている。そんな中、LGEDの郡事務所に唯一配属されている地域開発職員(CO)を支援し、住民組合活動のファシリテートや研修実施促進を行うJOCVが要請されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・LGED郡事務所に社会開発・地域住民参加促進のために配属されているコミュニティオーガナイザー(CO)と共に郡事務所 所で実施中のインフラ整備事業のモニタリング、実施促進を行う。 ・LGEDによって建設された農村部道路、小規模灌漑施設、郡市場等を住民参加により運営管理することを主な目的で組織化されている住民組合を対象に、COやその他の郡事務所スタッフと共に活動のファシリテートやアドバイスを する。 ・住民組合員の生活向上のための研修プログラムの選定と実施。 ・インフラ設備の活用者(組合員、非組合員両方)への運営管理プロセスに対する理解促進のための活動		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特定されていない。		
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 上司-地方自治技術局郡事務所長(ウパジラエンジニア) 同僚-コミュニティオーガナイザー(郡事務所職員)	5) 業務使用言語 ● ベンガル語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: 経歴理由: 理由: 理由:		

資格条件	性別理由:	学歴理由:	経歴理由:	理由:	理由:
				・小型自動二輪以上	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輛 ●単車 ○自転車			◎

村落住民との対話やプログラム理解のための会合に対応するため必須
 * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(亜熱帯モンスーン) 気温(10~40℃位) 電気(☐安定 ☑不安定 ☐なし)	水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし)	

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 1 月 6 日

要請番号(JL 060-10-A-10)

調査者名: 小澤 重久

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ネパール	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development			2	22 / 4	
指導科目(英)	3	23 / 1				

プログラム番号・名 0600000000010 プロジェクト名
 農業農村開発プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 農業協同組合省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Cooperative
	2) 配属先名 (日本語) カスキ郡協同組合開発事務所 (英語) District Co-operative Development Office KASKI
	3) 任地 ポカラ市 首都(カトマンズ)から 南西 方向 200 Km 主要都市(カトマンズ)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は農業協同組合省、協同組合局の地方組織で、協同組合設立指導、リーダー等の研修を行なっている。ネパール政府は住民の自主的な事業体である協同組合が地域開発に果たす役割を認識しており、人々が協同することで生み出される力を持続した事業体として発展させ、人々の収入向上や生活改善等が実現される必要があつている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ネパールでは貧しい人々が集まり住民組織をつくり地域活動にとりくみ、地域開発に多様な役割を果たしている。そのような住民の自主的な組織が発展し継続した事業体となる上で協同組合方式は極めて有効である。人々が協同することで生み出される力を持続した事業体として発展させことで、人々の収入向上や生活改善等が実現している。ネパールの人口の80%は農民であり、そのうち農業協同組合等に所属する農民は2%程度である。隊員は農家を訪問し協同組合の仕組みや考え方を農民に知らせ、収入向上や生活改善等の支援を行う。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 配属先の協同組合研修の支援 2. 個別協同組合を訪問し活動支援を行う 3. 住民への協同組合の普及、地域での啓蒙活動 4. 農民のグループ化、事業支援		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC		
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 40代後半~30代5名 所長1名50代 トレーナー2名30代	5) 業務使用言語 ● ネパール語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: 経歴理由: 理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N NGO) * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)	概地 況域	気候(亜熱帯) 気温(6~31℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
---	----------	--

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 1 月 4 日

要請番号(JL 066 - 10 - A - 12)

調査者名: 小関 千智

国名	職種/指導科目 (コード 1503)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
スリラン カ	職種 村落開発普及員 指導科目	○新規 ●交替 2 代目	●2 年 ○1 年 ○ヶ月	1	22 / 4
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			2	/
				3	/
				年 月 日から	

プログラム番号・名 _____ プロジェクト名 _____

配属先概要

1) 受入省庁名(日本語) 上下水道局
 (受入機関名)(英語) Ministry of Water Supply and Drainage

2) 配属先名 (日本語) 国家上下水道公社ペラデニヤ事務所
 (英語) Regional Center in Peradeniya, National Water Supply and Drainage Board

3) 任地 キャンディ
 首都(スリジャヤワルダナプラコッテ)から 北東 方向 100 Km
 主要都市(コロンボ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 国家上下水道公社は全国の浄水場を管理し、浄水供給を担う機関であり、同時に下水道施設の整備、維持管理も担う。本要請の隊員の派遣されるペラデニヤ地域事務所は中部州を管轄する。水道公社へは、アジア開発銀行のほかJICAにより支援が行われている。

要請概要

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 キャンディ市内での下水道改善事業の実施が予定されており、市内の人口密度の高い低所得者居住区を主に対象とした調査の結果、共同トイレや共同浴場が不足していることに加え、既存の設備の維持管理が不十分であること、住民の衛生知識の不足などが指摘された。こうした状況を改善するためには、住民自身の意識改善と下水道改善事業への主体的な関わりが不可欠であり、コミュニティとともに問題解決を提案・実施していく支援をするために協力隊員が活動している。

2) 期待される具体的業務内容
 配属先内にある上下水道・プロジェクトオフィスとともに、キャンディ市役所保健衛生課の地域開発担当官らと協力し、以下の業務を行う。
 1. コミュニティでの水道、トイレの利用状況を把握し、住民主体で可能な改善について検討、実施する。あわせて、プロジェクトと市役所が公衆衛生に関する意識向上プログラムを企画・実施し、維持管理に対する理解の向上と協力を得られるように支援を行う。
 2. 子供会や婦人会を対象としたプログラムの実施などを通して住民組織の強化する支援を行う。
 3. コミュニティ内への下水溝工事実施に先駆け、住民と関係機関の関係を強化する支援を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 一般事務機器(コピー機、ファックス機、プリンター等)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 プロジェクト配属職員(男性、40歳代)
 キャンディ市役所医師、地域開発担当官、公衆衛生官(男女、30~40歳代)

5) 業務使用言語
 ● シンハラ語 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由: _____
 学歴理由: _____
 経験理由: _____
 理由: _____
 理由: _____

活動用交通手段の必要性

○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車

研修等	形態	現職教員特別参加制度
		×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況 気候(熱帯モンスーン) 気温(平均28℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 12 月 15 日

調査者名: 木村 忠

要請番号(JL 115 - 10 - A - 01)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ミクロネ シア	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 3	年 月 から
	指導科目			2	22 / 4	
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			3	23 / 1	

プログラム番号・名
その他

プロジェクト名

1) 受入省庁名(日本語) NGO ポンペイ州
 (受入機関名)(英語) NGO Pohnpei State Government

2) 配属先名 (日本語) NGO ポンペイ アイランド フード コミュニティ
 (英語) NGO Island Food Community of Pohnpei

3) 任地 ポンペイ州
 首都(パリキール)から 北東 方向 10 Km
 主要都市(コロニア)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 当州では生活習慣病(糖尿病、心臓病、癌、ビタミンA不足等)の蔓延が社会問題化している。これらは食習慣や生活様式に大きく起因していることから、配属先では地元の食材や伝統食を見直す啓発活動(食育)を展開している。年間予算は外部からの支援によって変動するが、概ね6-10万ドル(約520-870万円)。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 輸入食料への依存や生活の欧米化に伴い、生活習慣病が蔓延している現状に対し、配属先では伝統食の価値(文化、健康、環境、経済、食料安全保障)を再認識するための啓発活動を、Go Localというキャッチフレーズのもとに行っている。そのため、データに基づき、啓発ツールとしてポスター、本、歌、ペン/鉛筆、Tシャツ、ニュースレター、パンフレットなどを作成・活用している。但し、これらのツールを効果的に使って啓発活動を展開できる人材が不足しているため、同僚と共に創意工夫しながら活動展開できるボランティアが要請された。

2) 期待される具体的業務内容
 最も重要なのは熱意とバイタリティで、食料や栄養についての専門性は問わない。下記の中から、得意分野を活かした活動を展開することが求められている。
 1. コミュニティや学校での啓発活動の実施
 2. 食料や栄養について、啓発活動に使える楽しいツールの開発
 3. 外部の関係機関や団体等との関係強化
 4. 地産地消を推進するための啓発活動
 5. 事業の運営記録や報告書作成について、効率的な方法の提案

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 トレーニングセンター、電話、FAX、コピー機、PC(Windows XP)、プリンタ他の一般的な事務機器。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 ダイレクター(女性、60代)、同僚2名(女性、20代)

5) 業務使用言語
 ● 英語 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由: _____
 学歴理由: _____
 経験理由: _____
 理由: _____
 理由: _____

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		N	x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(熱帯海洋性) 気温(年間平均30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 1 月 8 日

要請番号(JL 124 - 10 - A - 08)	調査者名: 山本 昭夫
------------------------------	-------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
パプア ニューギ ニア	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 4	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development			2	23 / 1	
指導科目(英)	3	/				

プログラム番号・名 1240000000009 プロジェクト名 地方貧困削減プログラム

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 東ニューブリテン州政府 (受入機関名)(英語) East New Britain Provincial Administration
	2)配属先名 (日本語) コミュニティ開発局 (英語) Division for Community Development
	3)任地 ココボ 首都(ポートモレスビー)から 北東 方向 800 Km 主要都市(ココボ市内)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.1 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) コミュニティ開発に係る各事業-社会調査、職業訓練、スポーツ振興、社会問題に対する啓発やカウンセリングなどを行っている。年間予算は51万キナ(約2100万円)で、他の援助機関からの援助は入っていない。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 人口の80%以上が小規模農家で、内陸部ではココア、パームオイル、スパイスの生産、沿岸部では漁業を主な生業としている。しかし、多くの農家は自給のための生産のみで、安定収入安定した収入が得られない、その日暮らしの原始的な生活を送っている。コミュニティ開発局では、コミュニティレベルの生活水準の向上のために、各種NGOとも協力しながら、コミュニティ・若者・女性などを対象に、生活環境改善の技術指導、収入向上のための技術指導、協同活動の促進、などの活動を計画・実施している。ココナッツを原料としたオイル・石鹸作り、職業訓練の講習会を各地で開催した。		
	2) 期待される具体的業務内容 地域住民の生活水準向上のために、地元のリソースを活かした生活改善運動を行う。具体的には、生活改善に役立つ石鹸講習などの技能の普及、栄養や家政といった知識の普及、などの啓発・普及活動が期待されている。啓発・普及活動の場は、コミュニティ、NGO、学校、教会など様々。生活改善の余地は大きい、具体的な活動やプログラムはまだ少ない状況であるため、多少の知識にアイデアと創意工夫があればどのようにでも展開することが可能である。加えて、コミュニティ開発に必要な基礎データの収集、入力、分析等が出来ることと活動が進展する。隊員の知識、経験、アイデア、行動力を駆使した活動を期待している。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、プリンター、コピー機、石鹸作りセット		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先スタッフは9名で、殆どが大卒レベル。カウンセリング法や社会調査法に精通した人物や、海外研修経験のあるスタッフもいる。指導対象者は、老若男女、あらゆる人々が対象。	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (ビジネ)	6) 選考指定言語 ☒ 英語 (レベル:) ☐ 英語 (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	・性別 男性 性別理由: 安全対策上
	学歴理由:
	経験理由:
・小型自動二輪以上	理由: 村落巡回に必要な理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯雨林) 気温(25-35℃位) 電気(☒安定 ☐不安定 ☐なし)
	水道(☒安定 ☐不安定 ☐なし)
	電話(☒インターネット可 ☒通話可 ☐不良 ☐なし)

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(● JV ○ 日青 ○ SV ○ ESV)
 短期(○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 1 月 8 日

要請番号(JL 124 - 10- A - 09)

調査者名: 山本 昭夫

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パプア ニューギ ニア	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	○新規 ●交替 3 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 4
	指導科目			2	23 / 1
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			3	/

プログラム番号・名 1240000000009 プロジェクト名 地方貧困削減プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 東セピック州政府 (受入機関名)(英語) East Sepik Provincial Administration
	2) 配属先名 (日本語) コミュニティ開発局 (英語) Division of Community Development
	3) 任地 ウェワク 首都(ポートモレスビー)から 北西 方向 350 Km 主要都市(ウェワク市内)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は地域のコミュニティの生活レベル向上に向けた活動を行っており、福祉・女性と開発・青少年支援・NGO・調査の5事業部署からなっている。年間事業予算は約2万キナ(約80万円)。ユニセフ等からの援助受入れ実績がある。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 前任者は地域の貧困削減や生活改善を目的としたプロジェクトの作成を進めている。具体的には、配属先スタッフに対して参加型開発手法を教えるためのワークショップを開催すると共に、新規プロジェクト開拓のために調査・計画などを進めている。JICA総合コミュニティ開発プロジェクトのモデル州となっていて、配属先の活動は多い。		
	2) 期待される具体的業務内容 貧困削減や生活改善を目的に以下の活動を行う。 1. 既存プロジェクトの全体コーディネイト 2. 新規プロジェクトの企画・作成・リサーチ 3. 関連する組織の調整 4. 外国、国内NGOとの連携調整		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ4台、プリンター1台、ホワイトボード		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先スタッフは9名。全体的に活動意欲があり、任国では比較的にしっかりした部署である。指導対象はコミュニティの人々なのでレベルは様々。	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (ビジン語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	・性別 男性 性別理由: 安全対策上
	学歴理由:
	経験理由:
・小型自動二輪以上	理由: 村落巡回に必要な理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯雨林) 気温(25-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
----------	---

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 12 月 18 日

要請番号(JL 136 - 10 - A - 04)

調査者名: 大町敏行

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
バヌアツ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development			2	22 / 4	
指導科目(英)	3	23 / 1				

プログラム番号・名 136000000011 プロジェクト名 農村活性化

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 内務省 (受入機関名)(英語) Ministry of Internal Affair
	2) 配属先名 (日本語) マランパ州政府事務所 (英語) Malanpa Provincial Office
	3) 任地 マレクラ島ラカトロ 首都(ポートビラ)から 北西 方向 200 Km 主要都市(ポートビラ)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) マラクラ、アンプリム、パーマ島の主要3島から成るマランパ州政府行政を行っている。年間予算約6千万円。内、約3千万円が国庫補助、残り3千万円程度が地方歳入。マランパ州事務所は、JICAボランティアの他にもVSO、AVI(Australia Volunteers International)、米国ピースコーなどを受入れている他、小規模プロジェクトには各援助機関からの助成金事業も実施されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 代々、同州の水産局に村落開発隊員を派遣していたが、その活動の中で、村落・漁村の生計向上に寄与することを目的に鮮魚・精肉のマーケットの建物が2007年に日本の草の根無償により建設された。これにより、この公設市場の運営支援のために新たな村落開発隊員が派遣されている。本要請はその2代目の要請である。現在のマーケットの運営は安定期に入りつつあり、年間の利潤が100万円程度ある。衛生的な食肉の解体体制の確保や食品加工品の開発にも取り組んでいる。また、首都や他の離島への販路の拡大にも取り組んでいる。村落から魚や牛を仕入れることにより村々の生計向上に貢献している。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・マーケットの運営及び管理に関する指導。 ・流通経路の強化(首都ポートビラ市の他、近隣の島々)。 ・鮮魚がマーケットに入荷する時点で、村落毎に魚種や水揚げ量の記録を残し、近隣海域の水産資源量調査に寄与する。(漁協や水産局との連携) ・在庫管理等の指導。 ・食品衛生管理の指導		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC、プリンタ、コピー機等の一般的事務機器(一部、水産局や州事務所との共有)		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 州事務所幹部:40歳代(男)、水産局地方局員:50歳代(男)、現場スタッフ:30歳代(男)店長,30歳代(男)精肉解体,30歳代(男)鮮魚担当・レジ,20歳代(女)清掃担当	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (ビシュラマ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	・性別 男性 性別理由: 夜這い習慣が残る土地への出張がある。
	学歴理由:
	経験理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(熱帯海洋性気候) 気温(15~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
地域	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 1 月 5 日

要請番号(JL 233 - 10- A - 01)

調査者名: 小野 由美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
グアテ マ ラ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 3	年 月 から
	指導科目			2	22 / 4	
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			3	23 / 1	

プログラム番号・名 2330000000003 プロジェクト名 西部高原地域農村生活改善プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 大統領府企画庁
 (受入機関名)(英語) Presidential Secretary of Planning and Programming (SEGEPLAN)

2) 配属先名 (日本語) 西部地域村落開発協力協会
 (英語) Association of Cooperation for Rural Development in the Occident (CDRO)

3) 任地 トトニカパン県トトニカパン市
 首都(グアテマラ市)から 北西 方向 200 Km
 主要都市(トトニカパン市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 同配属先は、グアテマラ国西部地域(トトニカパン県中心)に暮らすマヤ先住民族の生計向上・生活改善を目指した組織である。トトニカパン県内のマヤ先住民族コミュニティを対象に①農業②保健・衛生③ジェンダー教育④環境教育の4つのセクター毎に活動を展開している。年間予算は約2万米ドル(2009年度)。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 トトニカパン市周辺のコミュニティを巡回し、上記4つのセクターが行う事業の相乗効果を目指すと共に先住民族の生活向上につながるような支援を行うために本要請がなされた。ボランティアにはジェンダー教育の視点を持った活動が期待されている。今募集期において「栄養士」ボランティアの要請も出されているため、他のボランティアとの協働も期待されている。

2) 期待される具体的業務内容
 1. ジェンダー教育セクターに所属し、他のセクターと協働しながら講習会等の企画、運営を行う。
 2. ジェンダー教育に関して助言を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 特になし

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 同僚(カウンターパート):女性、40代
 地域住民

5) 業務使用言語
 ● スペイン語 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 性別理由:
 学歴理由:
 経験理由:
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		N	x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域 気候(高地温暖気候) 気温(10-25℃位) 電気安定 不安定 なし
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道安定 不安定 なし

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 12 月 28 日

要請番号(JL 233 - 10 - A - 02)

調査者名: 錦織 祐子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
グアテ マ ラ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development			2	22 / 4	
指導科目(英)	3	23 / 1				

プログラム番号・名 2330000000003 プロジェクト名 西部高原地域農村生活改善プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 地方振興庁
 (受入機関名)(英語) INFOM (Institute of Local Encouragement)

2) 配属先名 (日本語) 地方振興庁 地方水道計画実施部
 (英語) UNEPAR (Executive Unit of Rural Aqueduct Program) / INFOM

3) 任地 チマルテナンゴ県テクパン市パショロトット村
 首都(グアテマラ市)から 西 方向 80 Km
 主要都市(チマルテナンゴ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 地方振興庁は各地方自治体に対する技術及び資金協力支援を行っている。配属先は同庁に属し、全国の水道供給システムの計画実施管理及びそれらに携わる地方コミュニティーの人材育成を行っている。地方振興庁の予算は約940万米ドル(2009年)。現在同配属先には、SV1名が上水道整備のための井戸の掘削及びそのための現地調査に協力している。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 配属先は、我が国の無償資金協力「地方地下水開発計画」によって深井戸給水施設が設置された村落において、各地方自治体村落の給水委員会支援強化を行っている。今般、技術協力プロジェクト「給水委員会強化とコミュニティ開発」が開始となり、配属先の給水委員会支援機能強化が図られることになる。ボランティアは、同プロジェクトサイトであるパショロトット村において、プロジェクトと連携しながら現地住民で組織する給水委員会の運営強化及び住民の生活改善のために協力活動を展開することになる。同村は標高2000mの高原地帯で、世帯数約300戸、うち水道供給世帯200戸、人口は約2400人。野菜栽培を生業とした農村である。

2) 期待される具体的業務内容
 1. 村の給水状況把握と村人の利用状況把握
 2. 上記2により必要と判断される改善計画及び実施
 3. 村の給水委員会組織強化のための支援(組織体制及び運営機能の強化、住民へのサービス向上など)
 4. その他、衛生教育、環境教育など住民の生活改善につながる活動
 活動にあたっては、住民へのジェンダー教育も念頭に置きながら行う。
 上記活動を配属先及び技術協力プロジェクト関係者と連携(情報共有、意見交換)しながら行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 特になし

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 配属先担当職員数名(男性40~50歳代)
 村の給水委員会役員数名(主に男性30~50歳代)
 村の住民たち

5) 業務使用言語
 ● スペイン語 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由: _____
 学歴理由: _____
 経験理由: _____
 理由: _____
 理由: _____

活動用交通手段の必要性

●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車

研修等

形態

現職教員特別参加制度

×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域

気候(高原気候) 気温(5~25℃位) 電気(□安定 不安定 □なし)
 電話(□インターネット可 通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 不安定 □なし)

平成 22 年度春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 12 月 28 日

要請番号(JL 233 - 10- A - 03)

調査者名: 錦織 祐子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
グアテ マ ラ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 3	年 月 から
	指導科目			2	22 / 4	
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			3	23 / 1	

プログラム番号・名 2330000000003 プロジェクト名
 西部高原地域農村生活改善プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 地方振興庁
 (受入機関名)(英語) INFOM (Institute of Local Encouragement)

2) 配属先名 (日本語) 地方振興庁 地方水道計画実施部
 (英語) UNEPAR (Executive Unit of Rural Aqueduct Program) / INFOM

3) 任地 チマルテナンゴ県パツン市エルリヤノ村
 首都(グアテマラ市)から 西 方向 75 Km
 主要都市(チマルテナンゴ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 地方振興庁は各地方自治体に対する技術及び資金協力支援を行っている。配属先は同庁に属し、全国の水道供給システムの計画実施管理及びそれらに携わる地方コミュニティーの人材育成を行っている。地方振興庁の予算は約940万米ドル(2009年)。現在同配属先には、SV1名が上水道整備のための井戸の掘削及びそのための現地調査に協力している。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 配属先は、我が国の無償資金協力「地方地下水開発計画」によって深井戸給水施設が設置された村落において、各地方自治体村落の給水委員会支援強化を行っている。今般、技術協力プロジェクト「給水委員会強化とコミュニティ開発」が開始となり、配属先の給水委員会支援機能強化が図られることになる。ボランティアは、同プロジェクトサイトであるエルリヤノ村において、プロジェクトと連携しながら現地住民で組織する給水委員会の運営強化及び住民の生活改善のために協力活動を展開することになる。同村は標高2000mの高原地帯で世帯数124戸、全世帯に水道が供給されている。人口は500~600人。農業を生業とした小さな農村である。

2) 期待される具体的業務内容
 1. 村の給水状況把握と村人の利用状況把握
 2. 上記2により必要と判断される改善計画及び実施
 3. 村の給水委員会組織強化のための支援(組織体制及び運営機能の強化、住民へのサービス向上など)
 4. その他、衛生教育、環境教育など住民の生活改善につながる活動
 活動にあたっては、住民へのジェンダー教育も念頭に置きながら行う。
 上記活動を配属先及び技術協力プロジェクト関係者と連携(情報共有、意見交換)しながら行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 特になし

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先担当職員数名(男性40~50歳代) 村の給水委員会役員男女数名(30~40歳代) 村の住民たち	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	--------------------------------------	--

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 性別理由:
 学歴理由:
 経験理由:
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(高原気候) 気温(5~25℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 12 月 22 日

調査者名: 西本 えりも

要請番号(JL 306 - 10 - A - 09)

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ボリビア	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 3	年 月 から
	指導科目			2	22 / 4	
	職種(英) Rural Community Development			3	23 / 1	
	指導科目(英)					

プログラム番号・名 3060000000001 プロジェクト名
 貧困地域飲料水供給プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 環境・水資源省 (受入機関名)(英語) Ministry of Environment and Water
	2) 配属先名 (日本語) ラパス県基礎サービス局 (英語) La Paz Prefecture, Department of Basic Service
	3) 任地 ラパス県ラパス市 首都(ラパス市)から 北 方向 0 Km 主要都市(ラパス市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ラパス県の村落地域を対象に、安全かつ持続的な飲料水を供給することを目的とし、地質調査、井戸の掘削、水の供給などの基礎サービス等の提供を行っている。同県は現在実施中のJICAの技術協力プロジェクト「生命の水フェーズ2」の対象県の一つである。また、現在ベネズエラからの資金供与を受けている。 2010年度の年間予算は約200万米ドル。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先はJICAや政府と協力し、ラパス県内の市町村に対し、安全かつ持続的な飲料水を供給することを目的とし、井戸掘削や給水施設の設置などの事業を行っている。これまでのところ、井戸の掘削は順調にすすんでいるが、コミュニティーへの水供給において最も重要とされる、住民による水管理組合の組織化や水の利用に関する住民の知識・理解に関しては不十分なところがある。そこで、配属先は、日本人ボランティアの知識やアイデアを得て各地域での啓発活動を強化し、給水施設の維持管理の適切な実施を目指したいとしている。		
	2) 期待される具体的業務内容 村落地域を配属先公用車もしくは公共交通機関を利用して巡回訪問し、次の活動を行う。 ・配属先の事業に対する理解の促進 ・水の適切な利用を目的とした、衛生教育や環境教育、啓発活動の実施 ・水管理組合の運営強化及び給水施設の維持管理指導 ・上記の活動のための視覚教材の作成		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピューター、プリンター、スキャナー、ビデオカメラ等		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル プロジェクトコーディネーター:男性 50代 主要なスタッフ:男性2名、女性1名 30~50歳	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴理由:
	経験理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(高地寒冷) 気温(5~25℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☑不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
----------	---

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 1 月 4 日

調査者名:一ノ戸田瑞子

要請番号(JL 312 - 10 - A - 01)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
チリ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 マーケティング			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development			2	/	
指導科目(英) Marketing	3	/				

プログラム番号・名 ボランティアによる社会の活性化
プロジェクト名 地域産業振興のための地方行政機能強化

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 内務省地方開発次官官房 (受入機関名)(英語) Undersecretary of Regional Development, Ministry of Interior
	2)配属先名 (日本語) アンクード市役所 (英語) Municipality of Ancud
	3)任地 第10州(ロス・ラゴス州)アンクード市 首都(サンティアゴ)から 南 方向 1106 Km 主要都市(プエルトモン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 第10州チロエ島(島)北端に位置し、水産業、農業、観光業を主な経済活動とする人口約4万人の市。市役所は市長以下10部局あり、2009年度予算は7百万米ドル。米州開発銀行(IDB)のチロエ島観光振興プログラムの対象市。現在JICAが実施中の「地域産業振興のための地方行政機能強化プロジェクト」支援対象市。ボランティア要請部署である地域産業振興局の局長は本邦研修の帰国研修員でもある。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補充短期ボランティアの場合は補充対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 市役所では幾つかの政府支援プログラムを活用し、組織化・生産技術向上のための研修・技術支援を通じた地元の製品の瓶詰め、ジュース等の商品化支援等を行っている。しかし、その食べ方が分かりづらかったり、容器デザインのアイデア不足などで消費者に十分にアピールできるものになっておらず、生産者がスーパーなどの量販店に販売できる程の規模には至っていない。地元の零細生産者の収入向上、雇用促進を通じた地域活性化のためにも、水産業、農業、またチロエ島の地理的・文化的特徴を活かし、地域ブランドの強化を念頭においた商品の開発、マーケティングが必要となっている。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 地元の産品や地理的・文化的特徴を活かし、より消費者にアピールできるような商品の改良、新規商品の開発およびマーケティング(地域ブランド強化)のための助言。 2. 市役所の地域産業振興局職員を対象としたマーケティング戦略に必要な知識・技術(改善手法など)に関する指導。 3. 地元零細生産者を対象とした経営管理、財務、在庫管理などの指導。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 地域産業振興局の執務室、プロジェクター、ノートパソコン、スキャナー等		

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 地域産業振興局 局長 32歳、女性 地域産業振興局 スタッフ 32名 平均年齢32歳 地元零細企業家		5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由			
	・性別 男性 性別理由: 配属先の要請による		理由:	
	・学歴 大卒 業務関連分野 学歴理由: 配属先の要請による		理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況	気候(地中海性気候) 気温(1月7度C 7月0度C℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
地域	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 12 月 15 日

要請番号(JL 324 - 10 - A - 10)		調査者名: 森田 音佳				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
パラグアイ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development			2	22 / 4	
指導科目(英)	3	23 / 1				
プログラム番号・名 3240000000010 小農自立化支援		プロジェクト名 南東部小農協強化ボランティアプロジェクト				

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) NGO J. L. マジョルキン生産者組合 (受入機関名)(英語) NGO Farmer's District Board of Juan Leon Mallorquin
	2) 配属先名 (日本語) NGO J. L. マジョルキン生産者組合 (英語) NGO Farmer's District Board of Juan Leon Mallorquin
	3) 任地 アルト・パラナ県JLマジョルキン市 首都(アスンシオン)から 東 方向 260 Km 主要都市(シウダーデルエステ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) マジョルキン生産者組合は1987年に設立された生産者の出荷組合で、24地区の小規模農家約300で構成され、畑作物や野菜をエステ市(近郊都市)の定期市に出荷している。年間予算は約4,500米ドル。JICA南東部小農協強化プロジェクト(2009年12月まで)の対象組合に選抜され、組合組織強化等の支援が行われ、2009年2月よりJOCV(野菜栽培)が野菜栽培技術および販売力向上を目的として活動中。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 南東部小農協強化プロジェクトの対象組合であるマジョルキン生産者組合は、比較的大規模な野菜農家が中心となって運営されており、小規模農家との格差が大きく、両者の乖離が組織的な問題となっている。同プロジェクトではこの問題を解決するため組織改善に取り組んでおり、最終的には組合を農協化する方向で進めている。現在活動中の野菜JVにより小規模農家の生産性向上を進めているが、組合の農協化を目指すにあたり、組合内部で組織強化を推進する人材が不足しているのが現状である。派遣されるJOCVには、現在の組合主導者たちと成長している小規模農家を結びつけ、ひとつの組織としてまとまりを持たせる役割が望まれている。		
	2) 期待される具体的業務内容 農家巡回および講習会開催等により、 1. 農協化を目的とした定例会議を多数開催するなど、組合の組織強化のための活動を行う。 2. 農協精神:相互扶助の農家レベルへの普及活動を行う。 3. 営農計画の普及および計画策定時における農家への支援を行う。 4. 家計簿記帳運動の普及を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 組合長 50歳代 男性 地区代表 20~50歳代 男性 24名 指導対象 小農家 約300家族 10~50歳代 男女	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ その他 (グアラニー語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由:	
	・経験 社会経験 2年以上	経験理由: 幅広い年齢層を指導対象とするため。 理由:
	・自動小型二輪以上	理由: 農家巡回に必須であるため。

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車			N	X
農家巡回に必須であるため。				
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)				
概地 況域	気候(亜熱帯) 気温(0~40℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)		
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)		